

平成24年度
市民意識調査結果報告書
(概要版)

平成25年2月
恵那市

目次

1	回答者について	1
2	施策の満足度・重要度について	2
3	分野別施策満足度の経年比較について	6
4	分野別施策重要度の経年比較について	12
5	求められるまちづくりの方向性について	18
	(1) 満足度・不満度・重要度の上位 10 項目	18
	(2) 全施策マトリックス図	19
6	個別施策について	21
	(1) リニア中央新幹線の整備	21
	(2) 市からの情報発信	23
	(3) 市民参加・市民協働	26
	(4) 読書及び恵那市中央図書館の利用	28
	(5) 今後の居留意向	31

調査の概要

○調査の目的

本調査は、市のこれまでの取り組みに対する市民の評価と、これからのまちづくりに対する考えを把握し、今後の市政運営の基礎資料とするため実施しました。その調査結果については、今後の施策の達成度を測る指標とし、市民が満足する市政の実現に向けて活用することを目的としています。

○調査地域

恵那市全域

○調査対象者

市民（20歳以上）：2,500人（住民基本台帳より無作為抽出）

○調査の方法と期間

本調査は郵便による送・返信での質問紙調査法により、平成24年12月7日から平成24年12月21日までの期間で実施しました。

【アンケート回収状況】

発送数 (A)	回収数 (B)	回収率 (B/A)	有効回答数* (C)	有効回答率 (C/A)
2,500 件	1,413 件	56.5%	1,411 件	56.4%

※全ての設問に回答がない2件を無効回答としました。

○表記方法

単数回答の集計にあたっては、原則として小数点以下第2位を四捨五入したうえで、割合の合計が100.0%になるように調整しています。一方、複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。

図表中の「n (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定条件に該当する人）を表しています。

1 回答者について

図1-1 性別（単数回答）

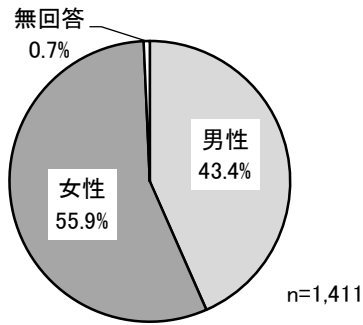


図1-2 年齢（単数回答）

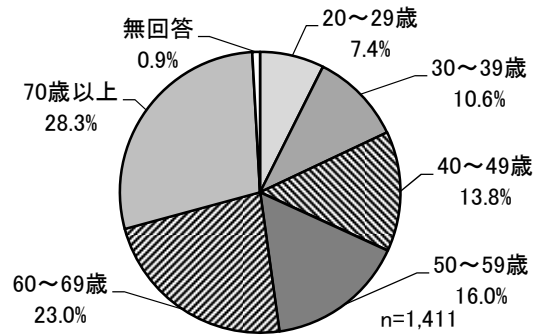


図1-3 居住地（単数回答）

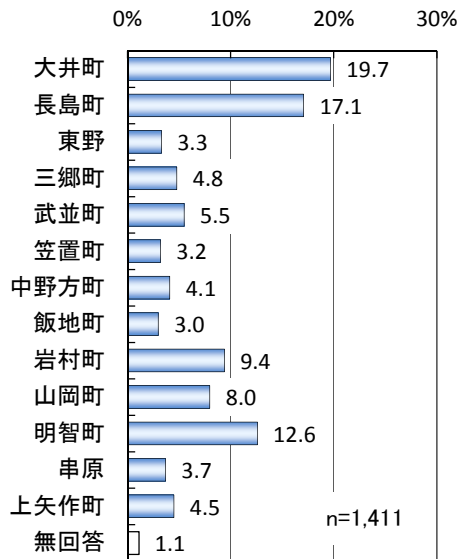


図1-4 職業（単数回答）

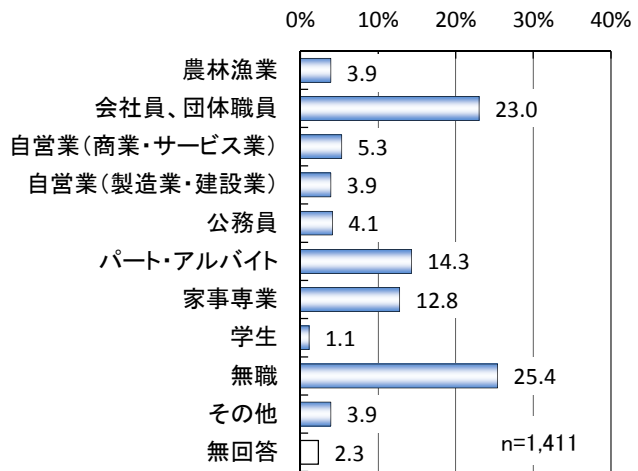


図1-5 居住年数（単数回答）

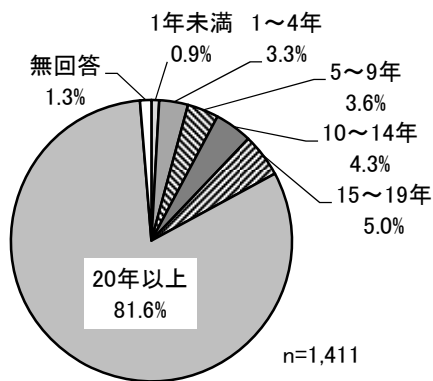


図1-6 居住形態（単数回答）

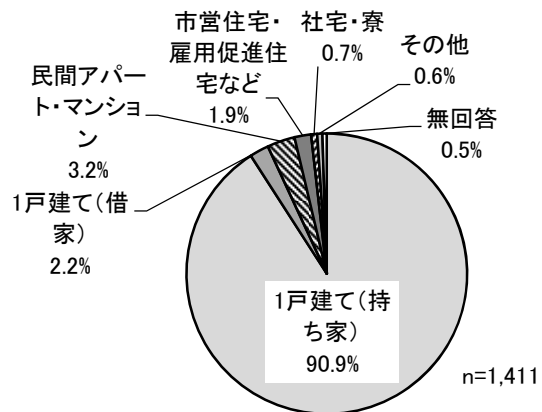


図1-7 家族構成（単数回答）

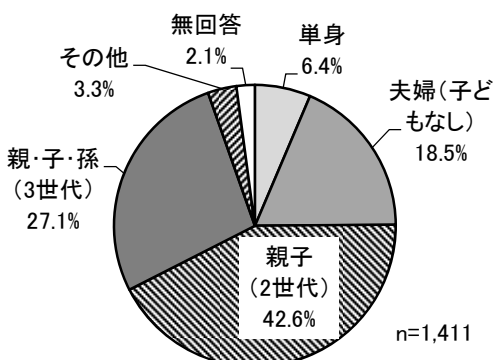
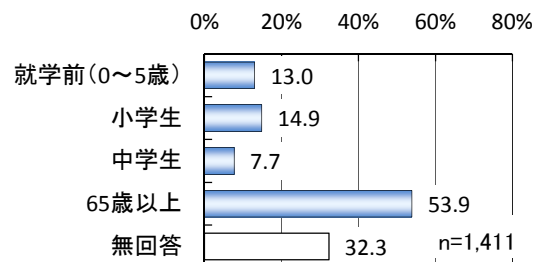


図1-8 同居家族（複数回答）



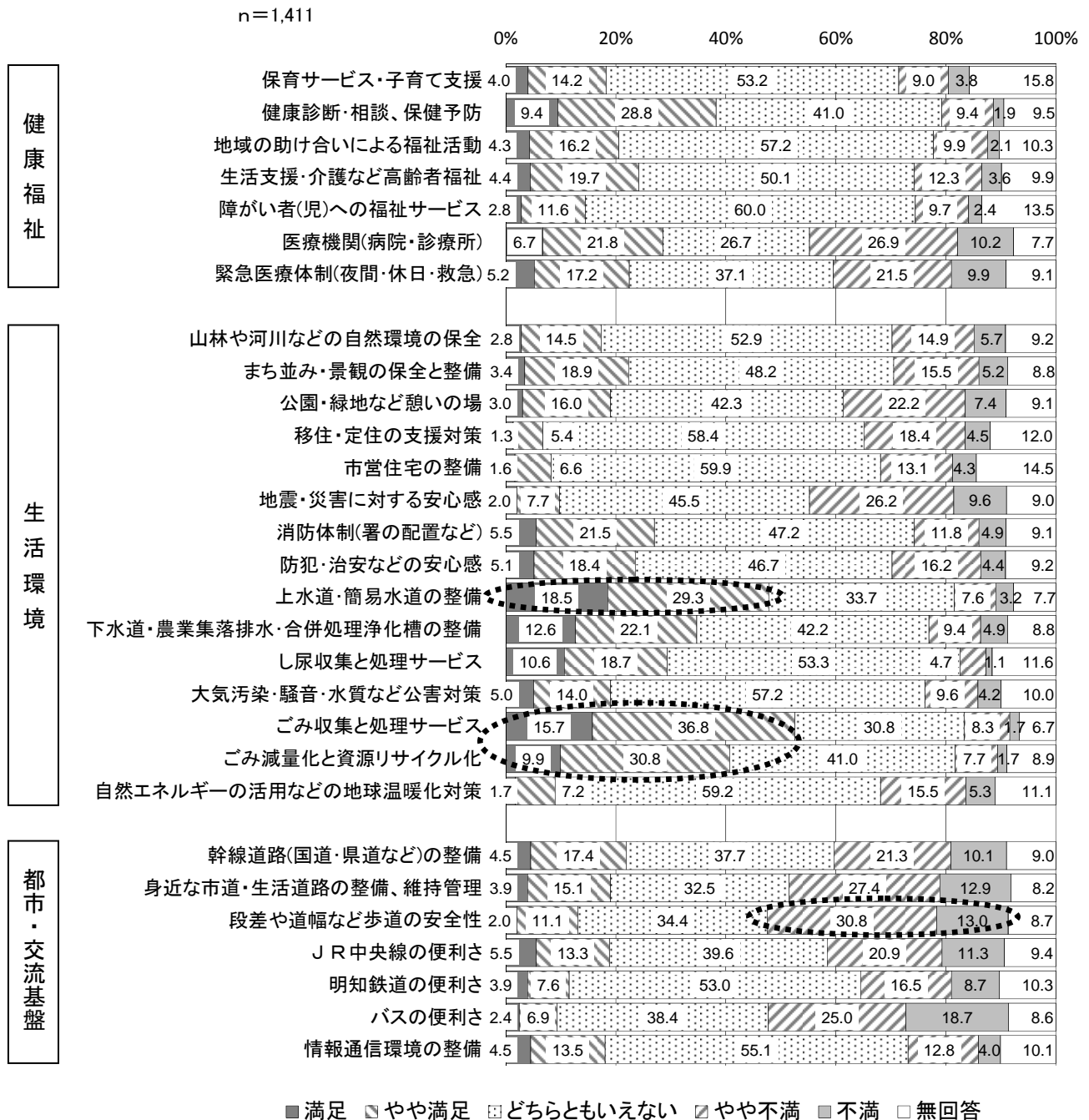
2 施策の満足度・重要度について

(1) 全57施策の満足度（今回調査一覧）

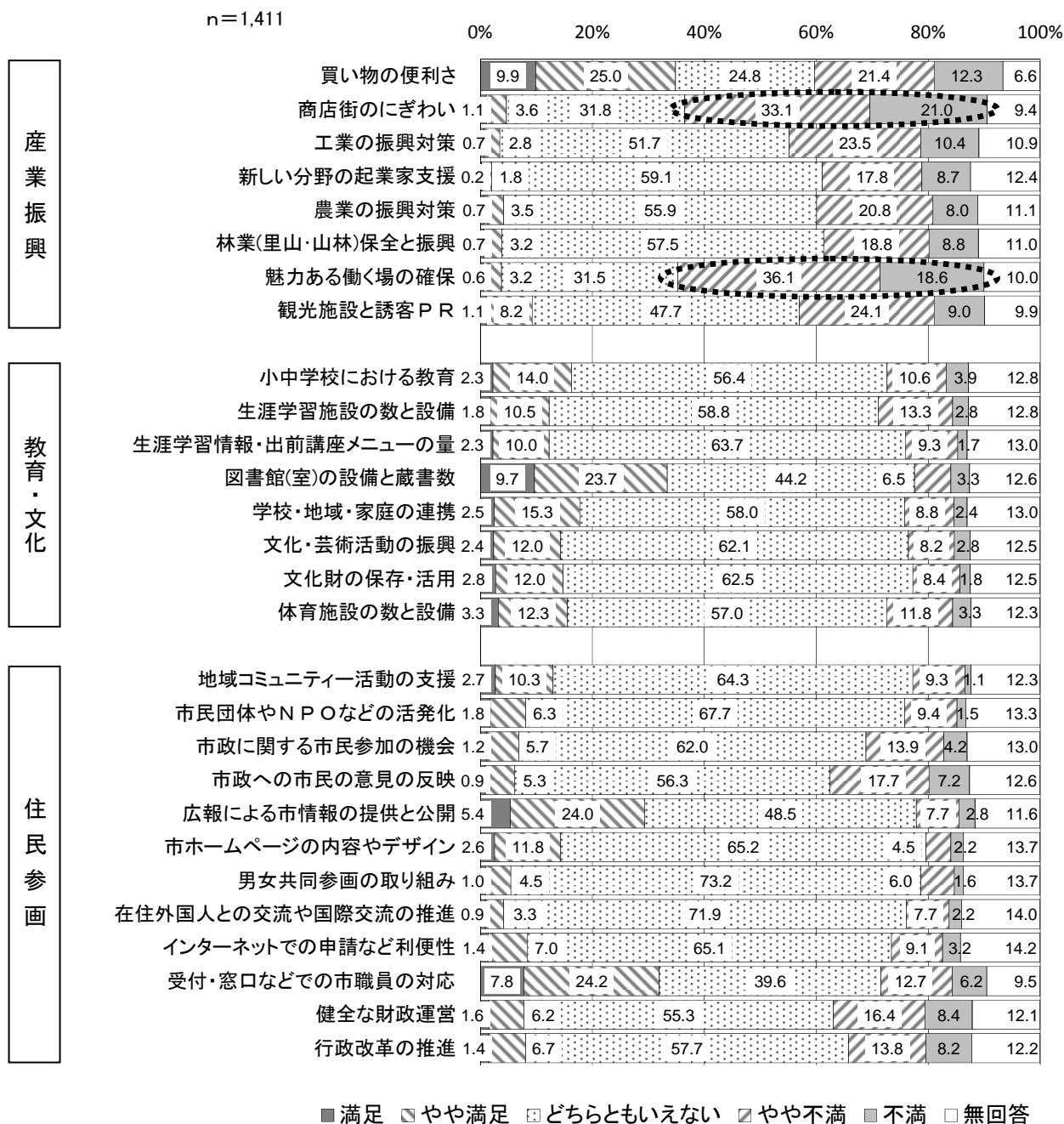
【問9】「1」～「57」のすべての項目について(1)『満足度』の1～5の中から1つに○印、(2)『重要度』の1～5の中から1つに○印を付けてください。

満足度（「満足」と「やや満足」の合算）の高い施策は、「ごみ収集と処理サービス」が52.5%、「上水道・簡易水道の整備」が47.8%、「ごみ減量化と資源リサイクル化」が40.7%となっています。

図2-1 全57施策の満足度（単数回答）



また、不満度（「やや不満」と「不満」の合算）の高い施策は、「魅力ある働く場の確保」が54.7%、「商店街のにぎわい」が54.1%、「段差や道幅など歩道の安全性」が43.8%となっています。

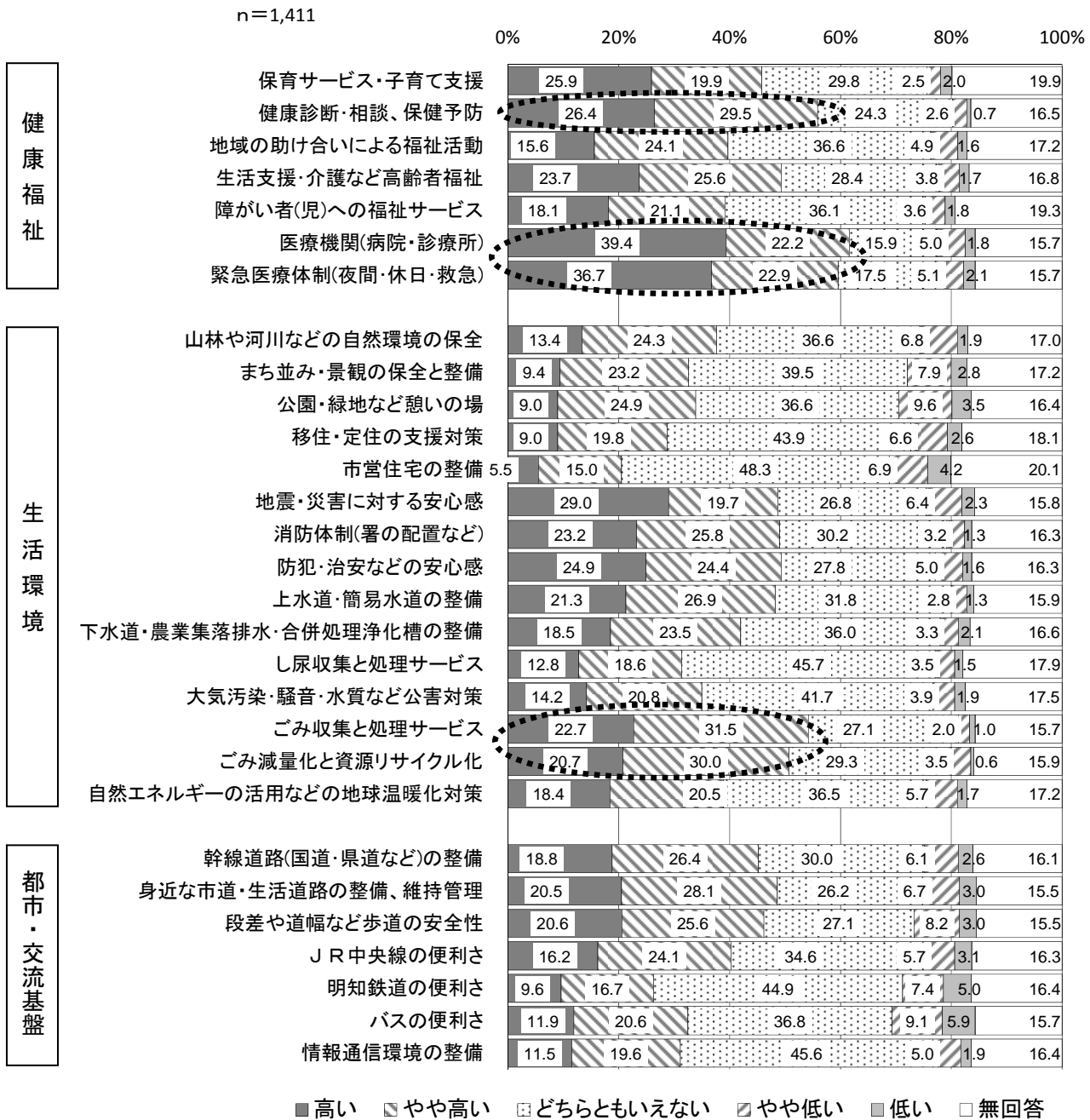


(2) 全57施策の重要度（今回調査一覧）

【問9】「1」～「57」のすべての項目について(1)『満足度』の1～5の中から1つに○印、(2)『重要度』の1～5の中から1つに○印を付けてください。

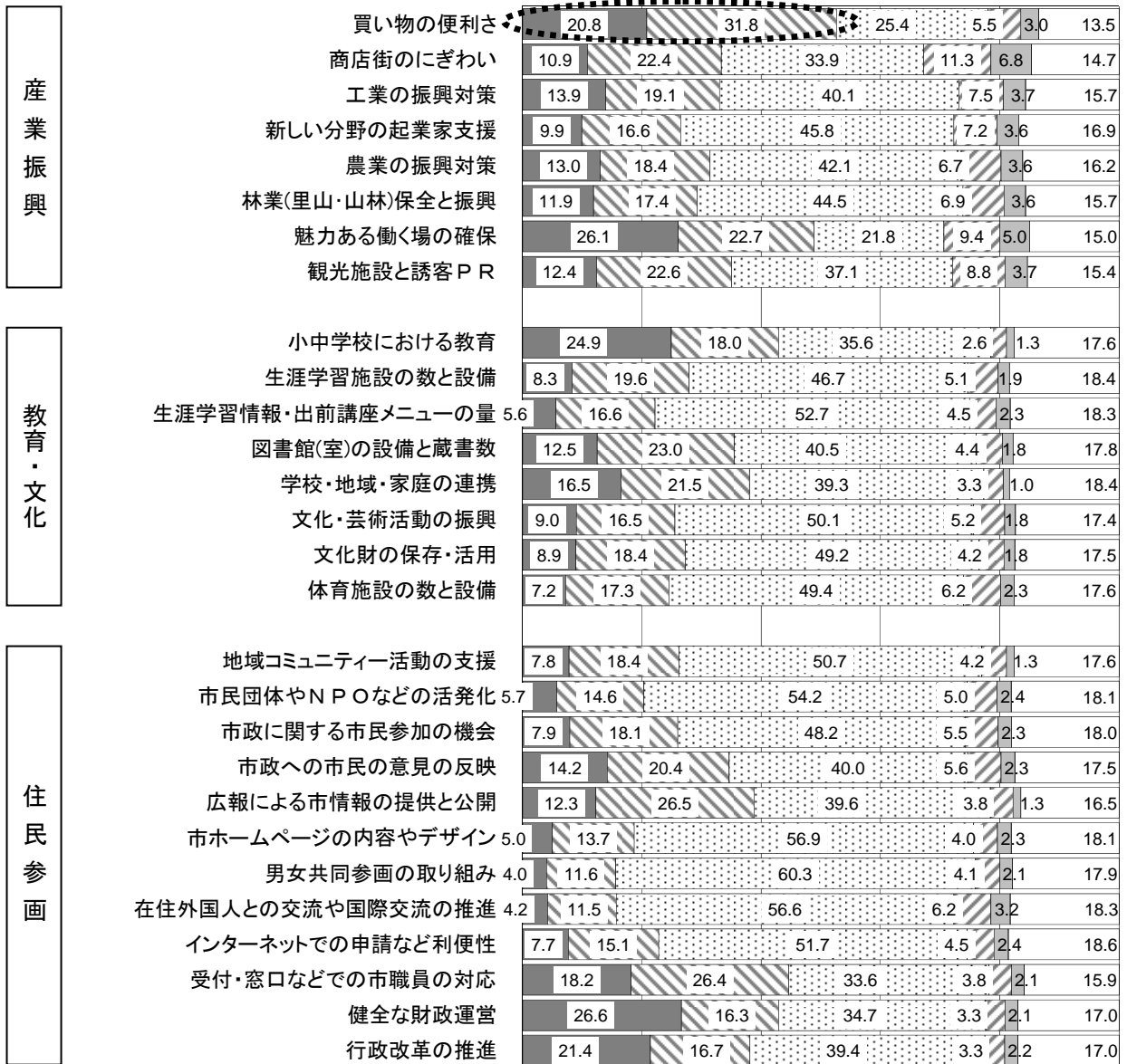
重要度（「高い」と「やや高い」の合算）の高い施策は、「医療機関(病院・診療所)」が61.6%、「緊急医療体制(夜間・休日・救急)」が59.6%、「健康診断・相談、保健予防」が55.9%、「ごみ収集と処理サービス」が54.2%、「買い物の便利さ」が52.6%、「ごみ減量化と資源リサイクル化」が50.7%となっています。

図2-2 全57施策の重要度（単数回答）



n=1,411

0% 20% 40% 60% 80% 100%



■ 高い □ やや高い □ どちらともいえない □ やや低い □ 低い □ 無回答

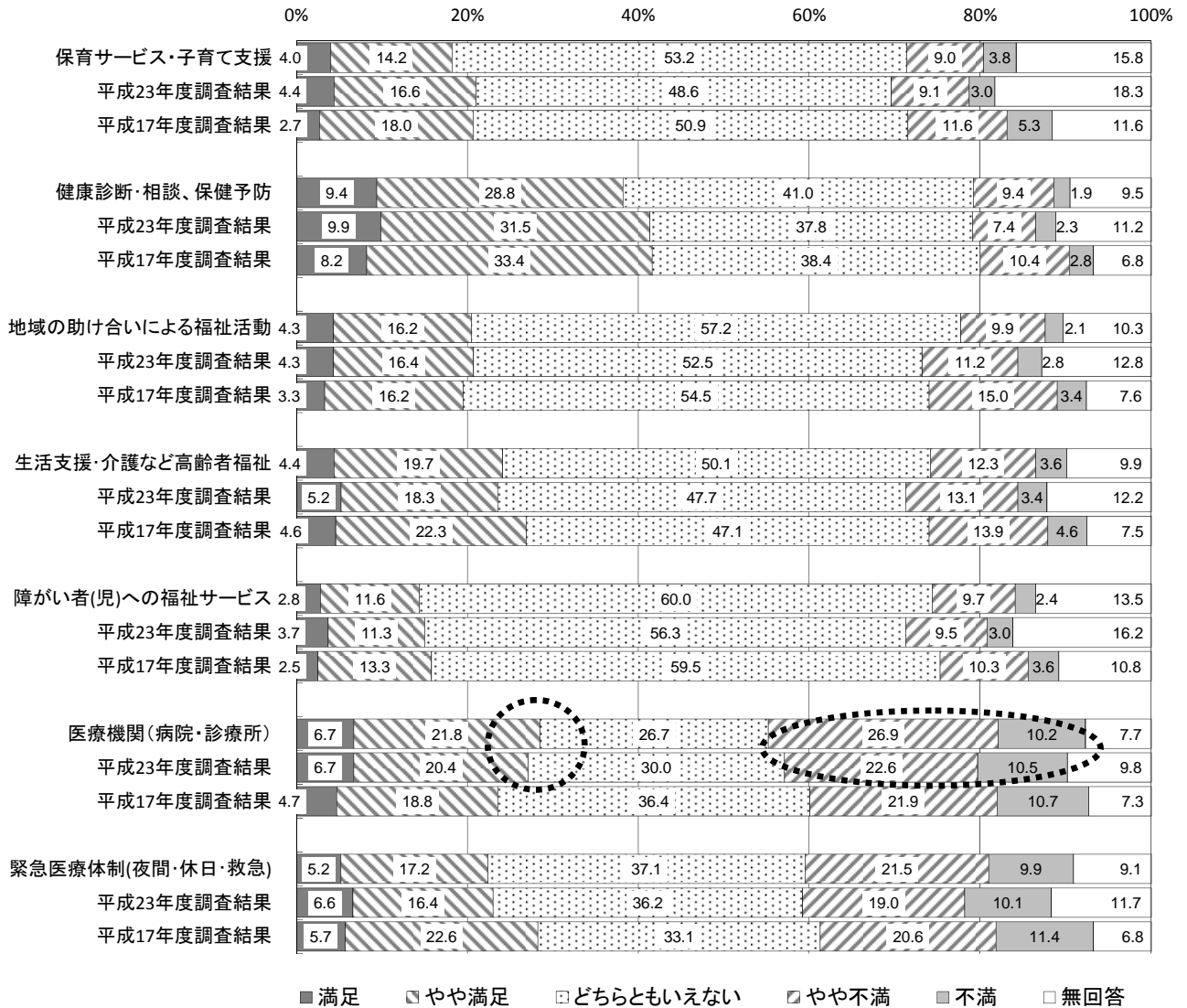
3 分野別施策満足度の経年比較について

(1) 健康福祉分野

健康福祉分野の施策満足度を前年度と比較すると、「医療機関（病院・診療所）」で満足度が1.4ポイント上昇しています。不満足度も4.0ポイント上昇しています。

図3-1 健康福祉分野（満足度の経年比較、単数回答）

n=1,411(H24年度)、n=1,479(H23年度)、n=1,688(H17年度)

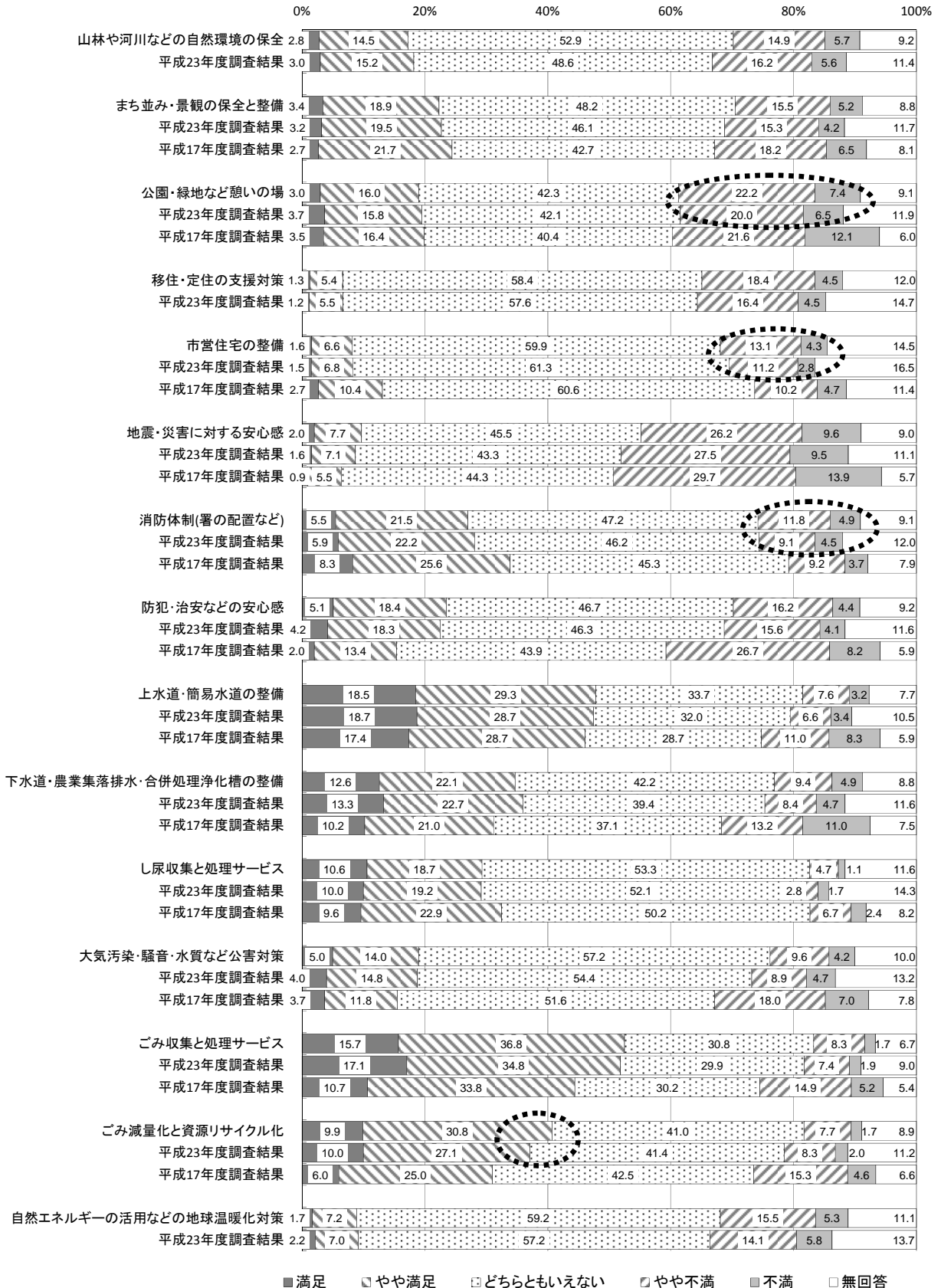


(2) 生活環境分野

生活環境分野の施策満足度を前年度と比較すると、「ごみ減量化と資源リサイクル化」で満足度が3.6ポイント上昇しています。「市営住宅の整備」で3.4ポイント、「公園・緑地など憩いの場」、「消防体制(署の配置など)」で3.1ポイント不満度が上昇しています。

図3-2 生活環境分野（満足度の経年比較、単数回答）

n=1,411(H24年度)、n=1,479(H23年度)、n=1,688(H17年度)

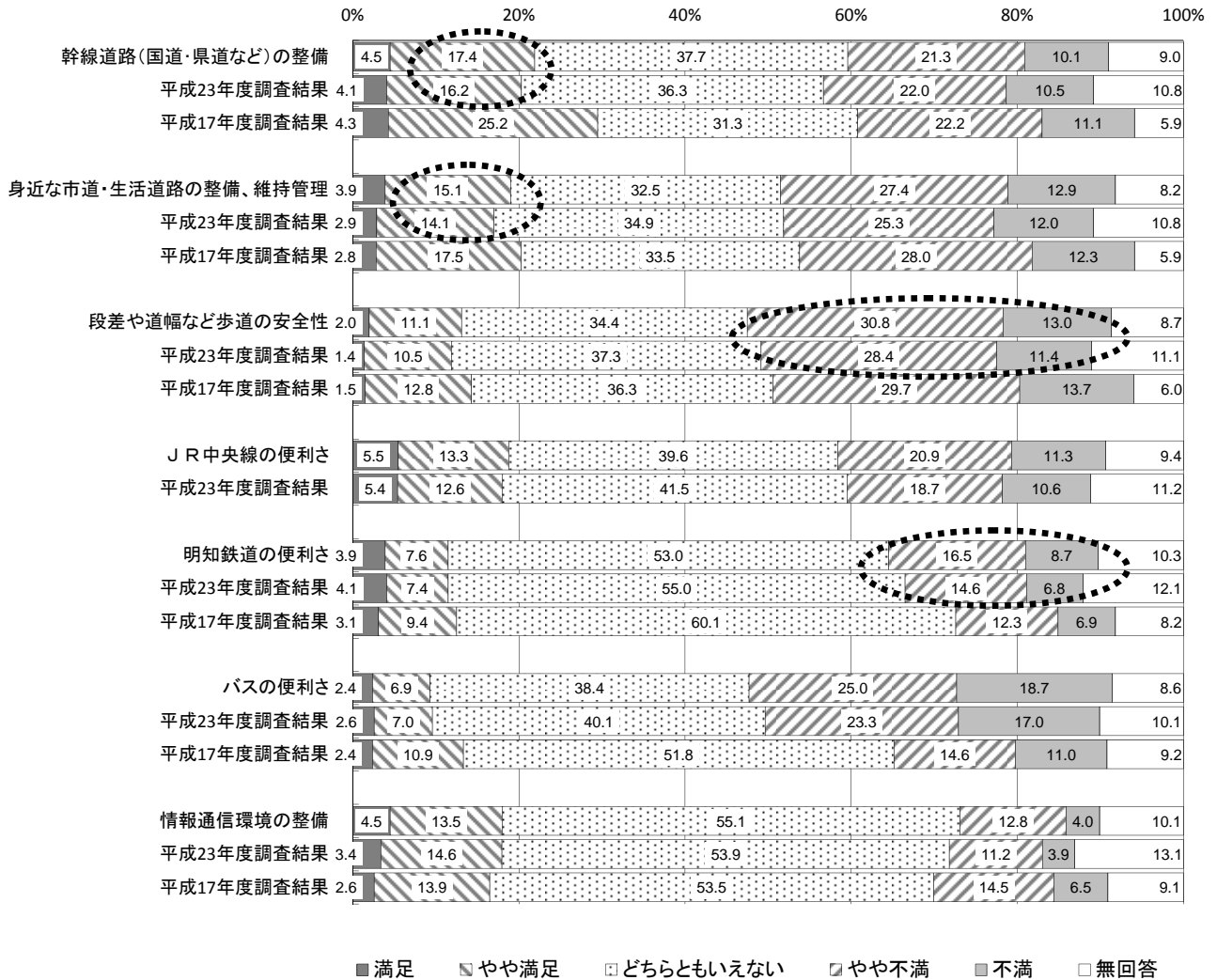


(3) 都市・交流基盤分野

都市・交流基盤分野の施策満足度を前年度と比較すると、「身近な市道・生活道路の整備、維持管理」で2.0ポイント、「幹線道路（国道・県道など）の整備」で1.6ポイント満足度が上昇しています。「段差や道幅など歩道の安全性」で4.0ポイント、「明知鉄道の便利さ」で3.8ポイント不満度が上昇しています。

図3-3 都市・交流基盤分野（満足度の経年比較、単数回答）

n=1,411(H24年度)、n=1,479(H23年度)、n=1,688(H17年度)

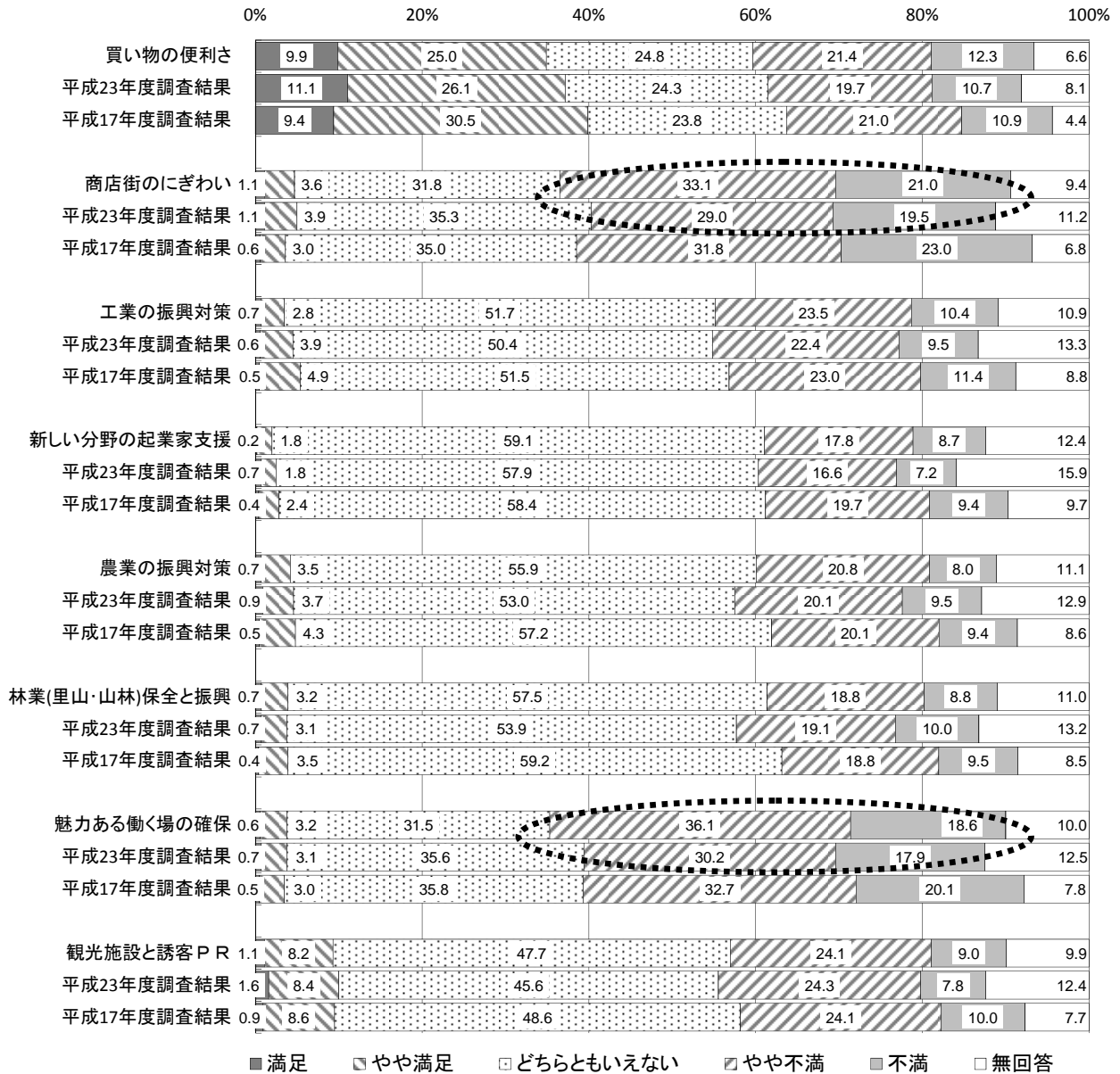


(4) 産業振興分野

産業振興分野の施策満足度を前年度と比較すると、満足度ではほとんど変化がありませんでした。「魅力ある働く場の確保」で6.6ポイント、「商店街のにぎわい」で5.6ポイント不満足度が上昇しています。

図3-4 産業振興分野（満足度の経年比較、単数回答）

n=1,411(H24年度)、n=1,479(H23年度)、n=1,688(H17年度)

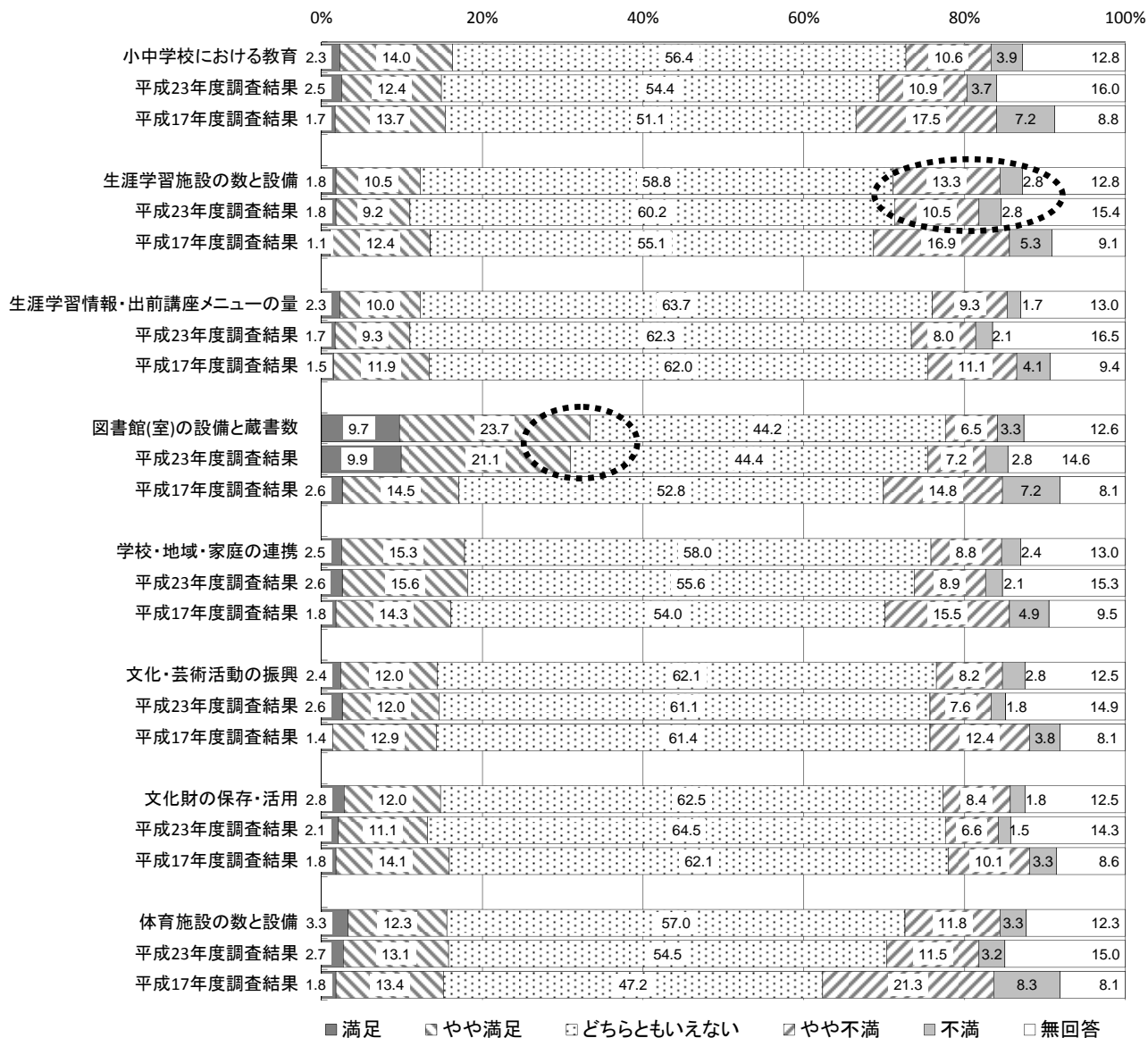


(5) 教育・文化分野

教育・文化分野の施策満足度を前年度と比較すると、「図書館(室)の設備と蔵書数」で2.4ポイント満足度が上昇しています。「生涯学習施設の数と設備」で2.8ポイント不満度が上昇しています。

図3-5 教育・文化分野（満足度の経年比較、単数回答）

n=1,411(H24年度)、n=1,479(H23年度)、n=1,688(H17年度)

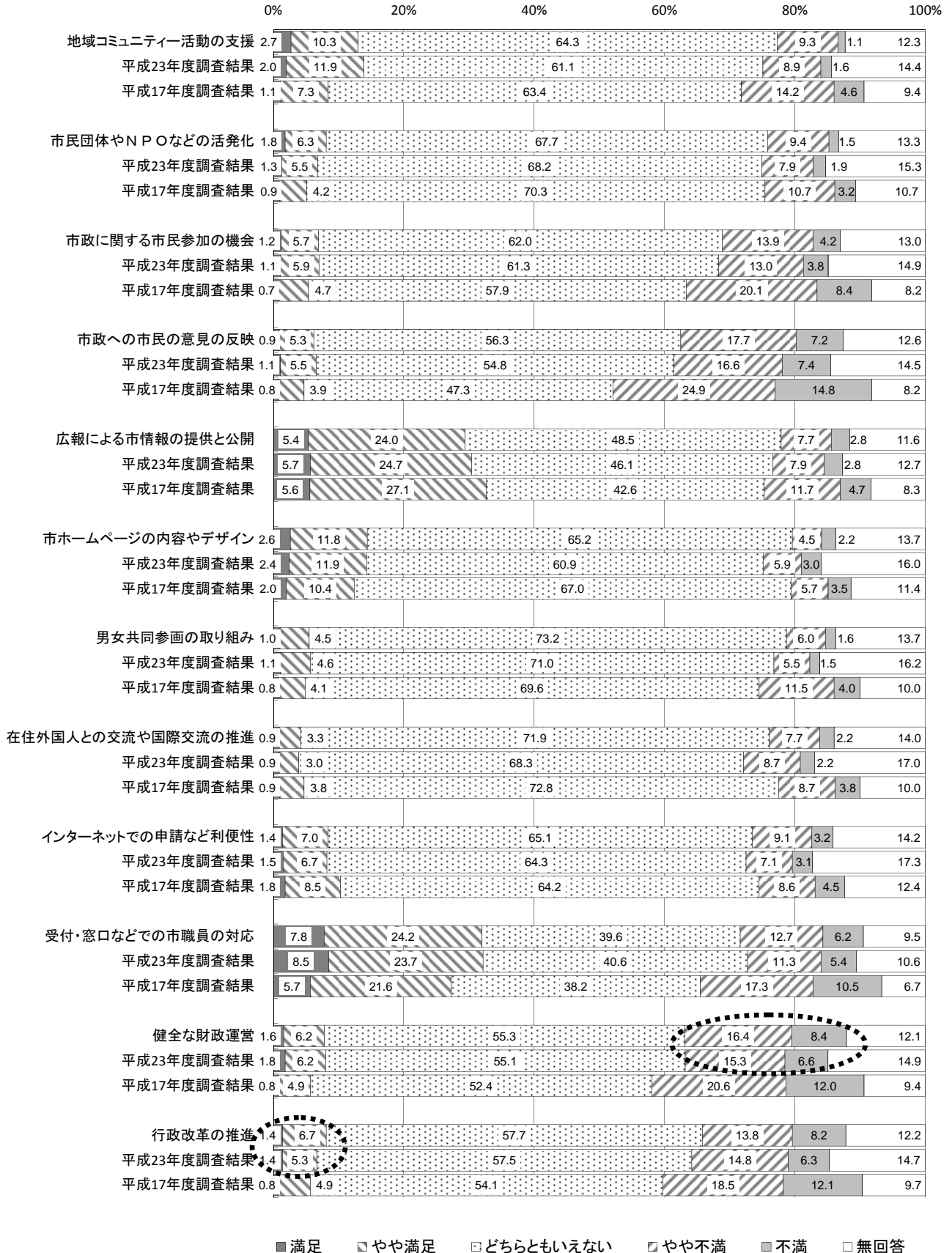


(6) 住民参画分野

住民参画分野の施策満足度を前年度と比較すると、「行政改革の推進」で1.4ポイント満足度が上昇しています。「健全な財政運営」で2.9ポイント不満足度が上昇しています。

図3-6 住民参画分野（満足度の経年比較、単数回答）

n=1,411(H24年度)、n=1,479(H23年度)、n=1,688(H17年度)



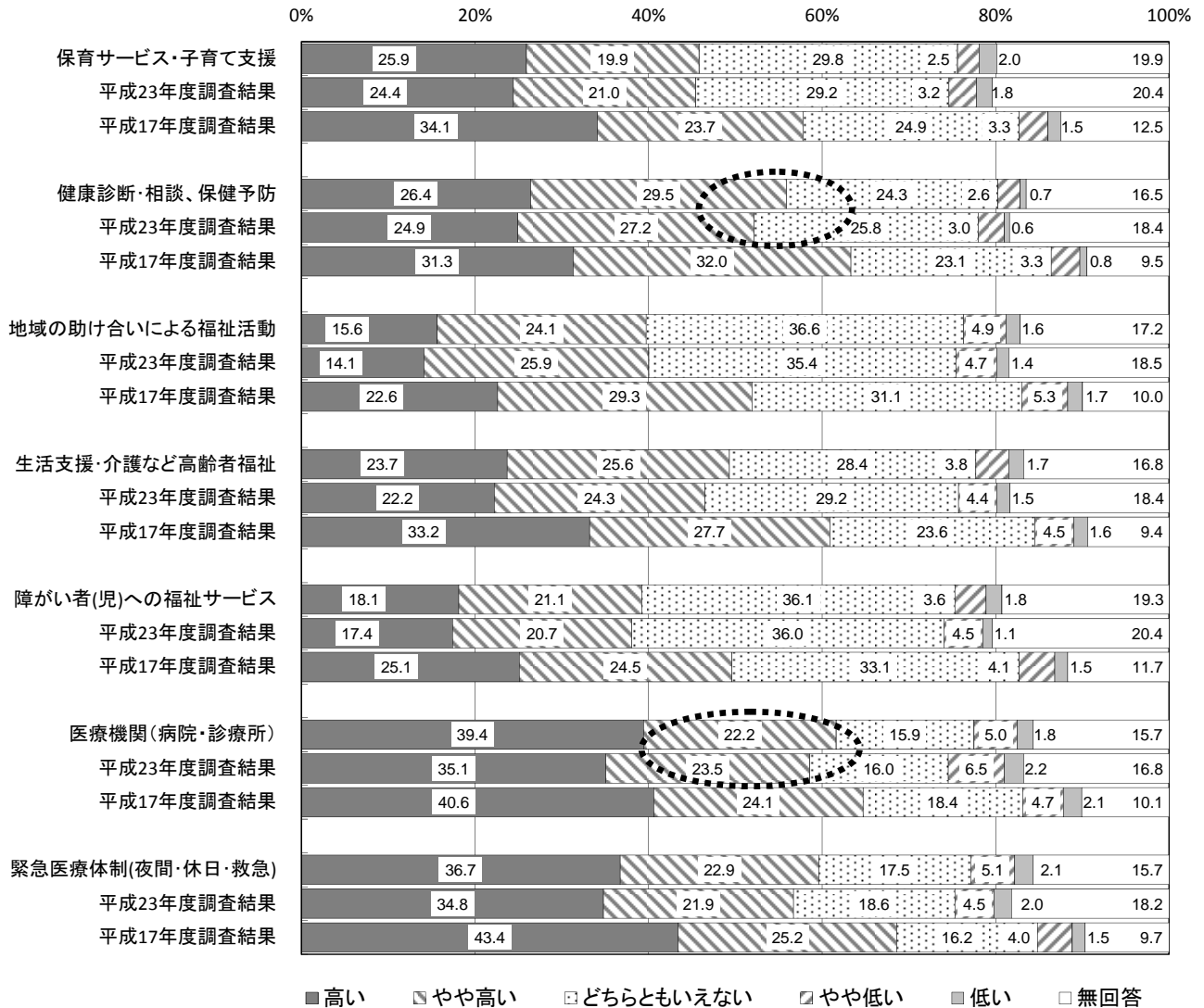
4 分野別施策重要度の経年比較について

(1) 健康福祉分野

健康福祉分野の施策重要度を前年度と比較すると、「健康診断・相談、保健予防」で3.8ポイント、「医療機関（病院・診療所）」で3.0ポイント上昇しています。

図4-1 健康福祉分野（重要度の経年比較、単数回答）

n=1,411(H24年度)、n=1,479(H23年度)、n=1,688(H17年度)

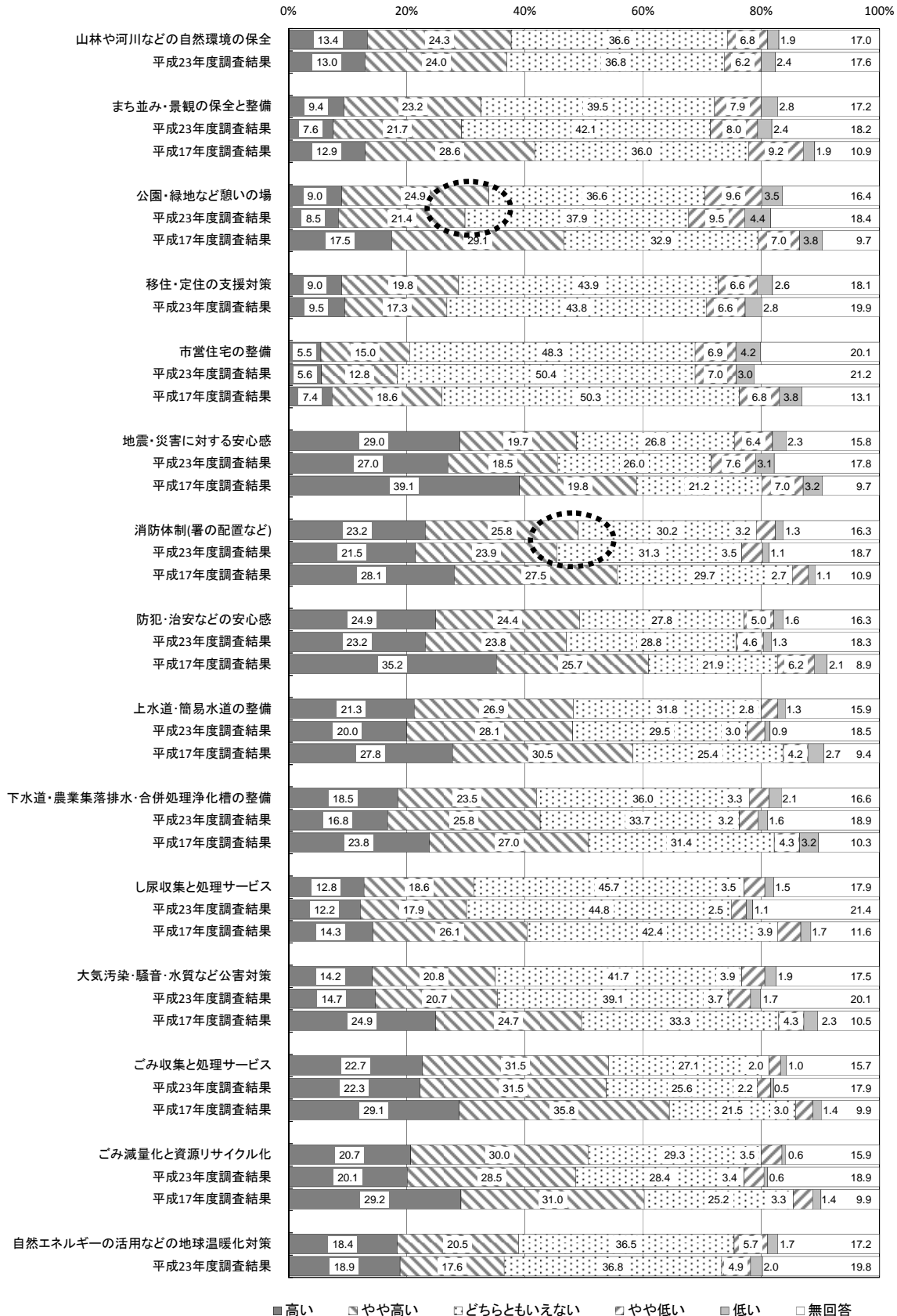


(2) 生活環境分野

生活環境分野の施策重要度を前年度と比較すると、「公園・緑地など憩いの場」で4.0ポイント、「消防体制(署の配置など)」で3.6ポイント上昇しています。

図4-2 生活環境分野（重要度の経年比較、単数回答）

n=1,411(H24年度)、n=1,479(H23年度)、n=1,688(H17年度)

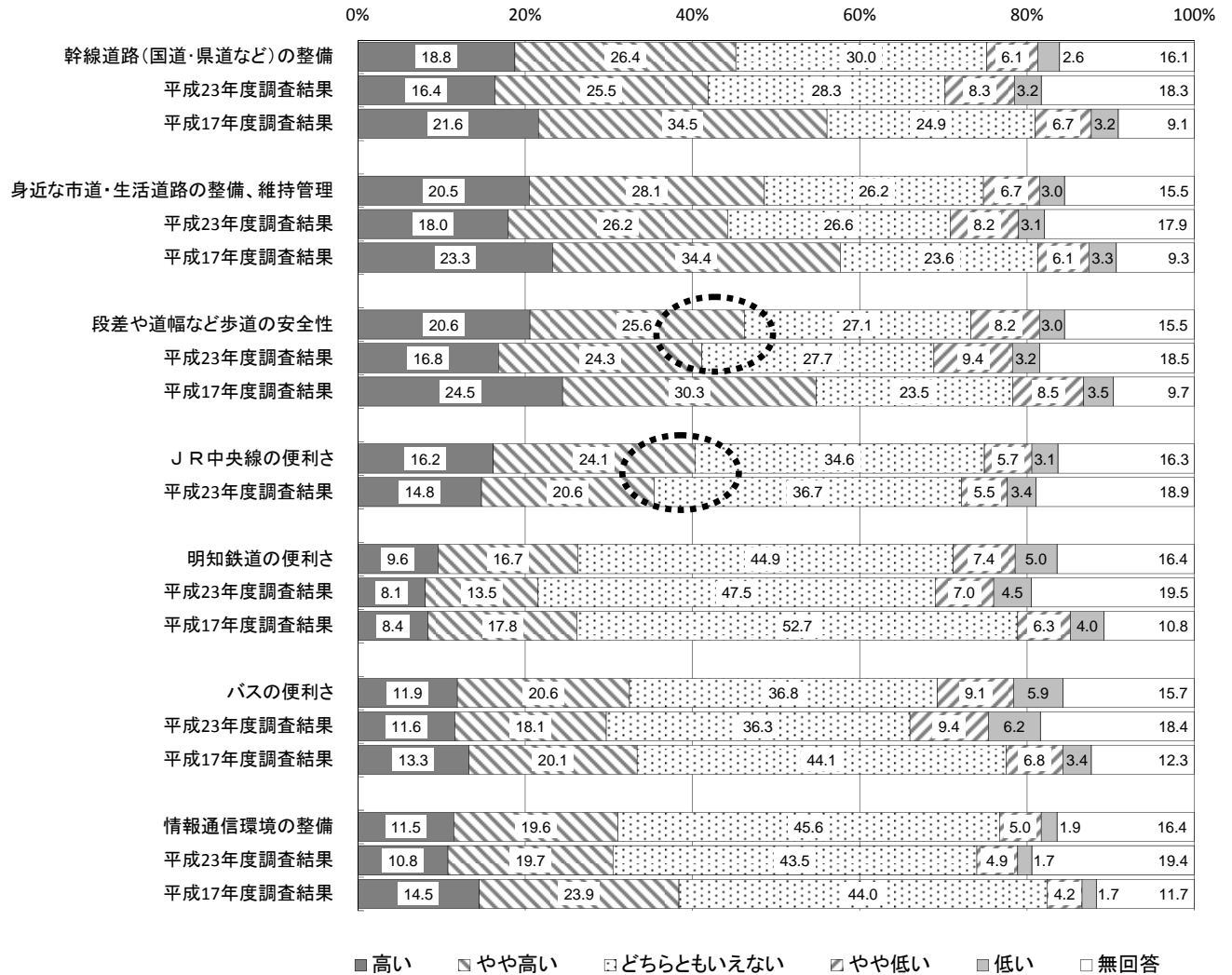


(3) 都市・交流基盤分野

都市・交流基盤分野の施策重要度を前年度と比較すると、「段差や道幅など歩道の安全性」で5.1ポイント、「JR中央線の便利さ」で4.9ポイント上昇しています。

図4-3 都市・交流基盤分野（重要度の経年比較、単数回答）

n=1,411(H24年度)、n=1,479(H23年度)、n=1,688(H17年度)

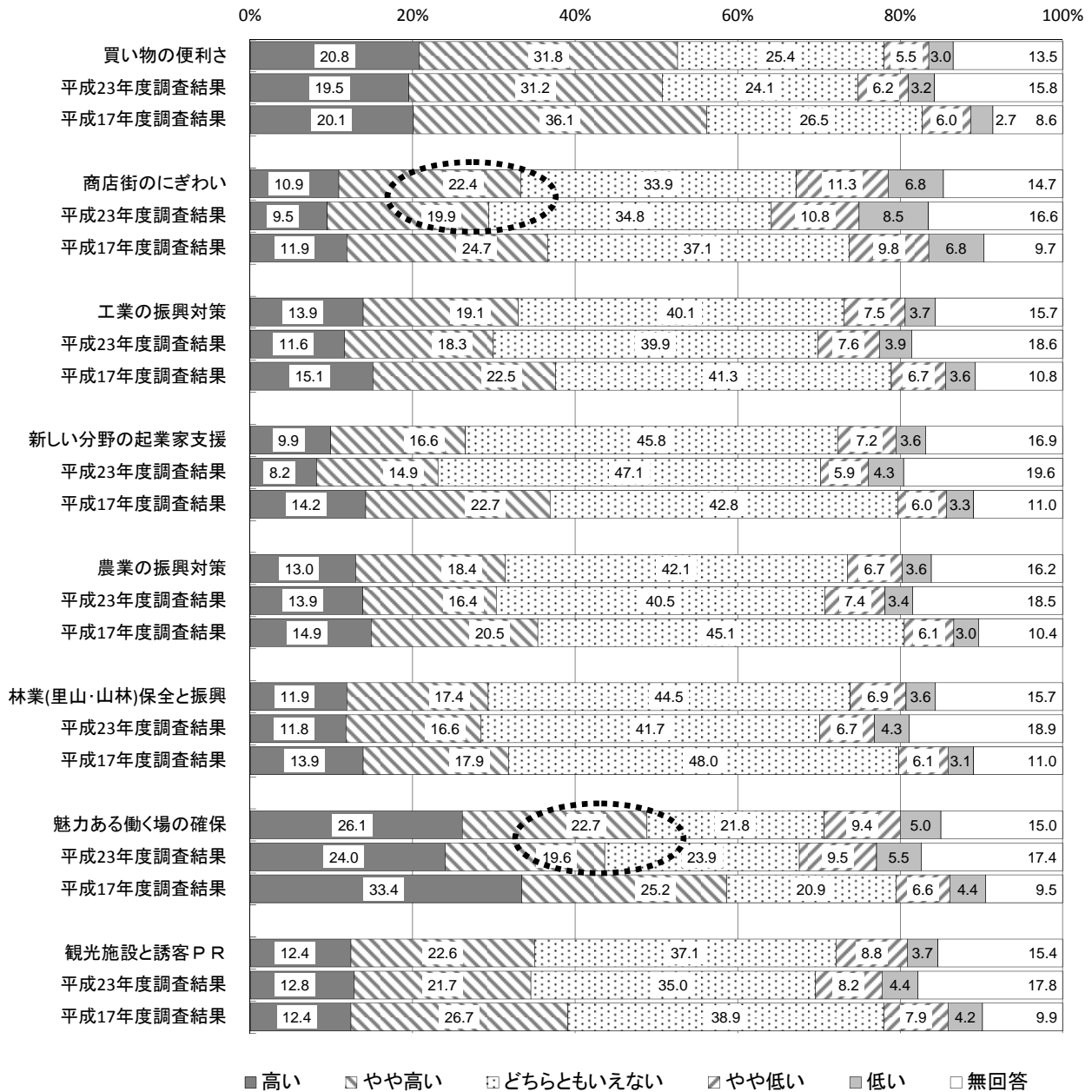


(4) 産業振興分野

産業振興分野の施策重要度を前年度と比較すると、「魅力ある働く場の確保」で5.2ポイント、「商店街のにぎわい」で3.9ポイント上昇しています。

図4-4 産業振興分野（重要度の経年比較、単数回答）

n=1,411(H24年度)、n=1,479(H23年度)、n=1,688(H17年度)

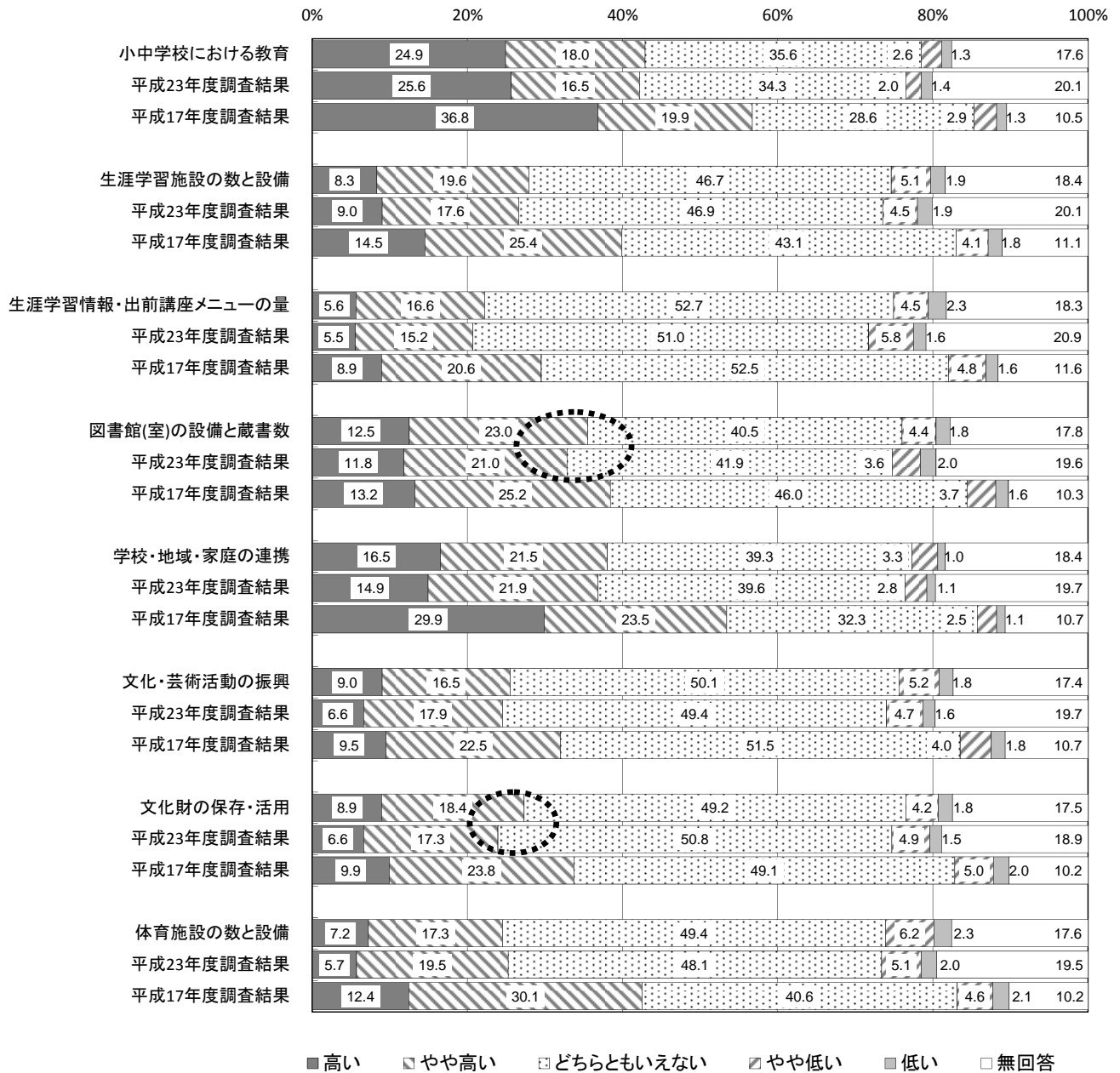


(5) 教育・文化分野

教育・文化分野の施策重要度を前年度と比較すると、「文化財の保存・活用」で3.4ポイント、「図書館(室)の設備と蔵書数」で2.7ポイント上昇しています。

図4-5 教育・文化分野（重要度の経年比較、単数回答）

n=1,411(H24年度)、n=1,479(H23年度)、n=1,688(H17年度)

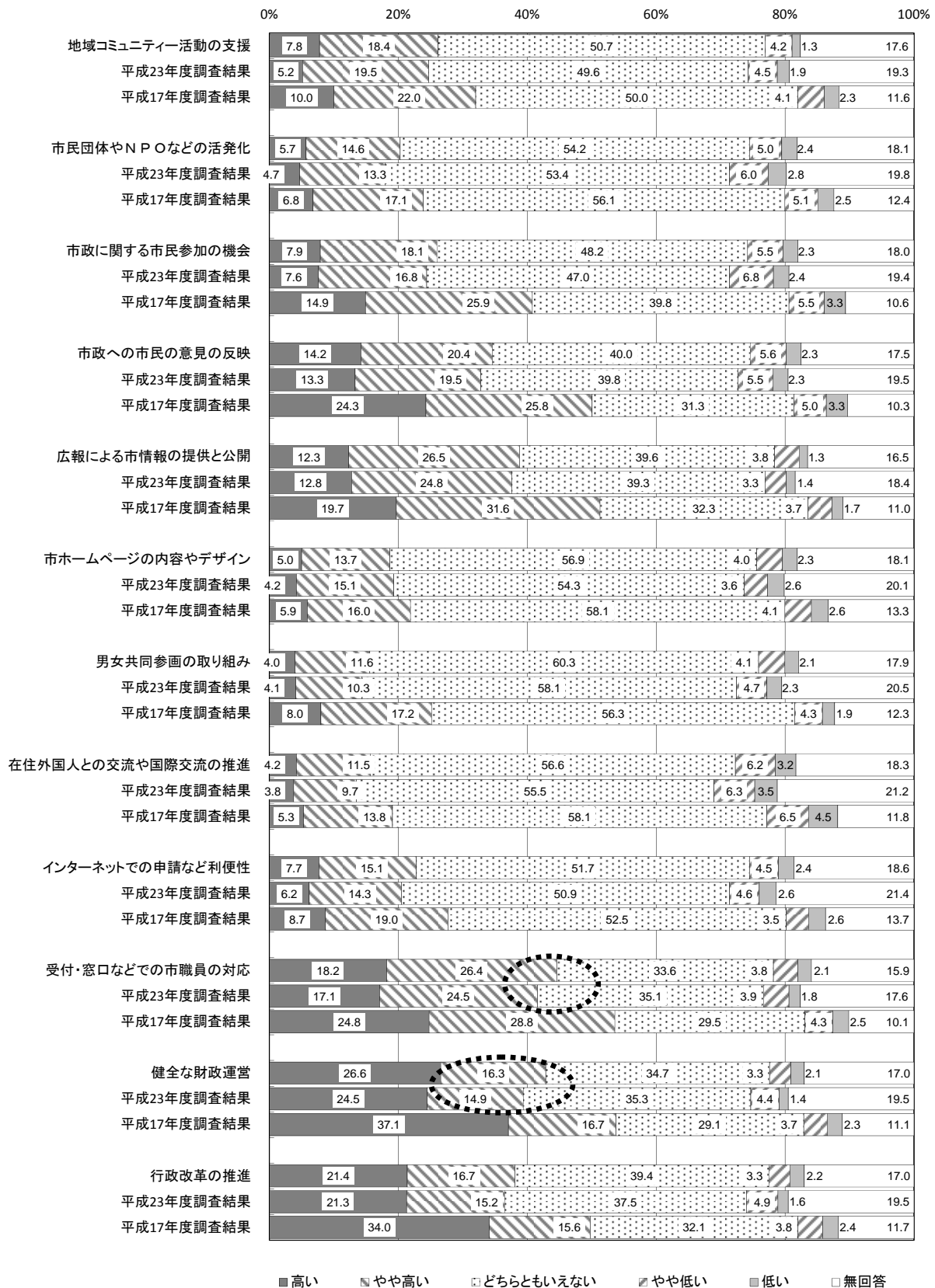


(6) 住民参画分野

住民参画分野の施策重要度を前年度と比較すると、「健全な財政運営」で3.5ポイント、「受付・窓口などでの市職員の対応」で3.0ポイント上昇しています。

図4-6 住民参画分野（重要度の経年比較、単数回答）

n=1,411(H24年度)、n=1,479(H23年度)、n=1,688(H17年度)



5 求められるまちづくりの方向性について

(1) 満足度・不満度・重要度の上位10項目

満足度の高い施策では、「ごみ収集と処理サービス」「上水道・簡易水道の整備」「ごみ減量化と資源リサイクル化」「図書館(室)の設備と蔵書数」「し尿収集と処理サービス」の5項目で前回調査時より満足度が高まっています。

不満度の高い施策では、「地震・災害に対する安心感」を除く9項目で不満度が高まっています。10項目より下位だった「買い物の便利さ」が、今回は10項目以内に入り、「幹線道路(国道・県道などの)整備」(前年8位)が上位10項目には入りませんでした。

重要度の高い施策では、10項目すべてで重要度が高まっています。前回10項目より下位だった「消防体制(署の配置など)」「魅力ある働く場の確保」が、今回は10項目以内に入り、「上水道・簡易水道の整備」(前年7位)「地震・災害に対する安心感」(前年10位)が上位10項目には入りませんでした。

表5-1 満足度・不満度・重要度の上位10項目

順位	満足度の高い施策	今回	前回(H23年度)
1	ごみ収集と処理サービス	52.5【↑】	51.9(1)
2	上水道・簡易水道の整備	47.8【↑】	47.4(2)
3	ごみ減量化と資源リサイクル化	40.7【↑】	37.1(5)
4	健康診断・相談、保健予防	38.2【↓】	41.4(3)
5	買い物の便利さ	34.9【↓】	37.2(4)
6	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	34.7【↓】	36.0(6)
7	図書館(室)の設備と蔵書数	33.4【↑】	31.0(8)
8	受付・窓口などでの市職員の対応	32.0【↓】	32.2(7)
9	広報による市情報の提供と公開	29.4【↓】	30.4(9)
10	し尿収集と処理サービス	29.3【↑】	29.2(10)

順位	不満度の高い施策	今回	前回(H23年度)
1	魅力ある働く場の確保	54.7【↑】	48.1(2)
2	商店街のにぎわい	54.1【↑】	48.5(1)
3	段差や道幅など歩道の安全性	43.8【↑】	39.8(4)
4	バスの便利さ	43.7【↑】	40.3(3)
5	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	40.3【↑】	37.3(5)
6	医療機関(病院・診療所)	37.1【↑】	33.1(7)
7	地震・災害に対する安心感	35.8【↓】	37.0(6)
8	工業の振興対策	33.9【↑】	31.9(10)
9	買い物の便利さ	33.7【↑】	30.4(11)
10	観光施設と誘客PR	33.1【↑】	32.1(9)

順位	重要度の高い施策	今回	前回(H23年度)
1	医療機関(病院・診療所)	61.6【↑】	58.6(1)
2	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	59.6【↑】	56.7(2)
3	健康診断・相談、保健予防	55.9【↑】	52.1(4)
4	ごみ収集と処理サービス	54.2【↑】	53.8(3)
5	買い物の便利さ	52.6【↑】	50.7(5)
6	ごみ減量化と資源リサイクル化	50.7【↑】	48.6(6)
7	生活支援・介護など高齢者福祉	49.3【↑】	46.5(9)
7	防犯・治安などの安心感	49.3【↑】	47.0(8)
9	消防体制(署の配置など)	49.0【↑】	45.4(12)
10	魅力ある働く場の確保	48.8【↑】	43.6(14)

※今回調査結果の【 】内は、前回調査時からのポイントの上下を指す。

※前回調査結果の()内は、前回順位を指す。

(2) 全施策マトリックス図

全57施策について、満足度、重要度ともに5段階評価による回答を得ました。下記の方法で回答を点数化し、施策の評価を行います。

【評価手順】

ア. 5段階の評価点を次表のように決めます。

満足度	
満足	+2点
やや満足	+1点
どちらともいえない	0点
やや不満	-1点
不満	-2点
回答なし	0点

重要度	
高い	+2点
やや高い	+1点
どちらともいえない	0点
やや低い	-1点
低い	-2点
回答なし	0点

イ. 評価指数を次の式により算出します。

(満足度)

評価指数 = (2点) × 「満足」の回答者数の割合 + (1点) × 「やや満足」の回答者数の割合 + (-1点) × 「やや不満」の回答者数の割合 + (-2点) × 「不満」の回答者数の割合

(重要度)

評価指数 = (2点) × 「高い」の回答者数の割合 + (1点) × 「やや高い」の回答者数の割合 + (-1点) × 「やや低い」の回答者数の割合 + (-2点) × 「低い」の回答者数の割合

ウ. 全57施策の満足度及び重要度を指数化し、分布させた2軸のマトリックスを用います。

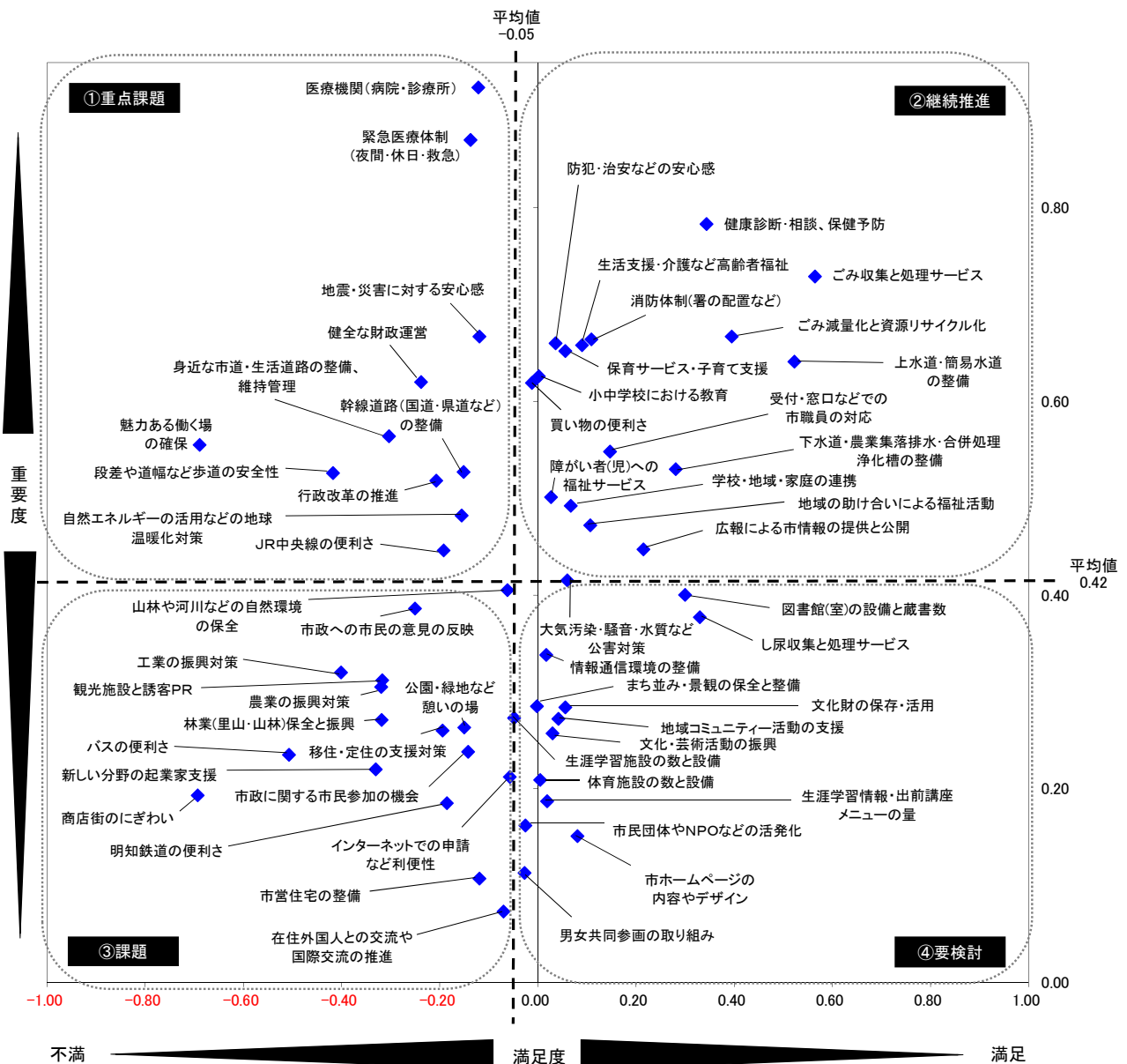
満足度指数及び重要度指数の平均値で区分される「①重点課題」「②継続推進」「③課題」「④要検討」の4つの領域のどこに分布しているかで、各施策の評価を行います。

区分	満足度指数	重要度指数	施策評価の目安
①重点課題	平均未満	平均以上	最も課題のある施策であり、重点的に推進する
②継続推進	平均以上	平均以上	継続的に市民の満足度を得られるよう施策を推進する
③課題	平均未満	平均未満	課題のある施策であり、必要性を検証し施策を推進する
④要検討	平均以上	平均未満	一定の成果が得られており、継続の必要性を検証する

全57施策の満足度指数の平均は「-0.05」、重要度指数の平均は「0.42」です。

重要度が高く、満足度の低い『重点課題』に該当したのは、健康福祉分野の「医療機関(病院・診療所)」「緊急医療体制(夜間・休日・救急)」、生活環境分野の「地震・災害に対する安心感」、都市・交通基盤分野の「身近な市道・生活道路の整備、維持管理」、産業振興分野の「魅力ある働く場の確保」、市民参画分野の「健全な財政運営」など11項目です。このうち10項目は前回調査時と同じ施策であり、満足度の向上につながるよう、今後も重点的な取り組みの推進が求められています。

図5-1 全57施策マトリックス図



区分	①重点課題	②継続推進	③課題	④要検討
項目数 (57)	11	16	16	14

6 個別施策について

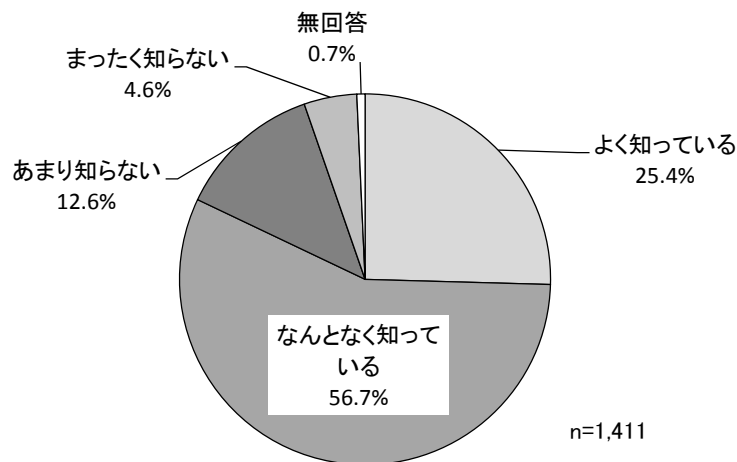
(1) リニア中央新幹線の整備

①リニア中央新幹線整備の周知度

【問 10】リニア中央新幹線の2027年開業を目指し、JR東海が整備手続きを行っていることを知っていますか。該当する番号を1つ選んで○を付けてください。

リニア中央新幹線の整備手続きを行っていることについて「よく知っている」「なんとなく知っている」を合わせると82.1%となっています。一方、「あまり知らない」「まったく知らない」を合わせると17.2%となっています。

図6-1 整備の周知度（単数回答）

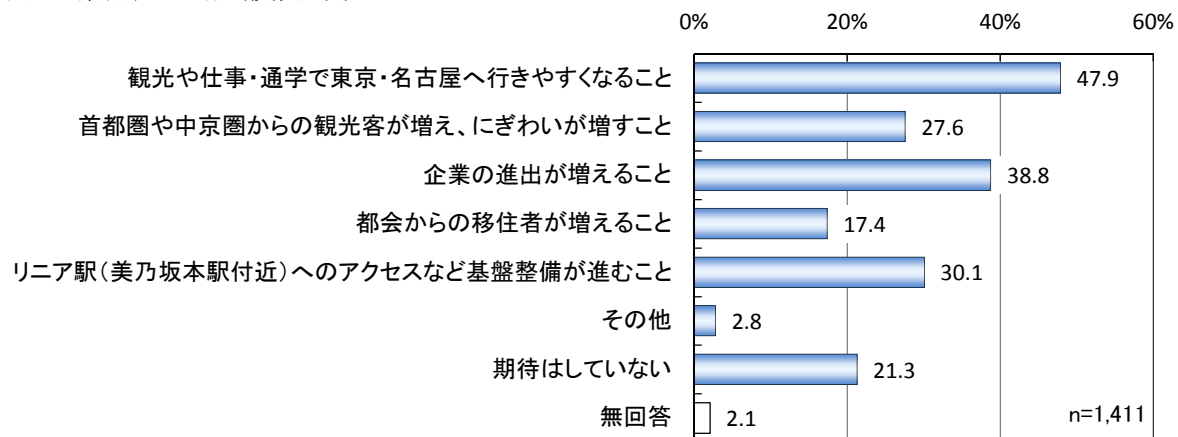


②リニア中央新幹線整備への期待

【問 11】リニア中央新幹線が整備されることに何を期待しますか。該当する番号すべてに○を付けてください。

「観光や仕事・通学で東京・名古屋へ行きやすくなること」が47.9%と最も多く、次いで「企業の進出が増えること」が38.8%、「リニア駅（美乃坂本駅付近）へのアクセスなど基盤整備が進むこと」が30.1%となっています。一方、「期待はしていない」は21.3%となっています。

図6-2 期待する内容（複数回答）

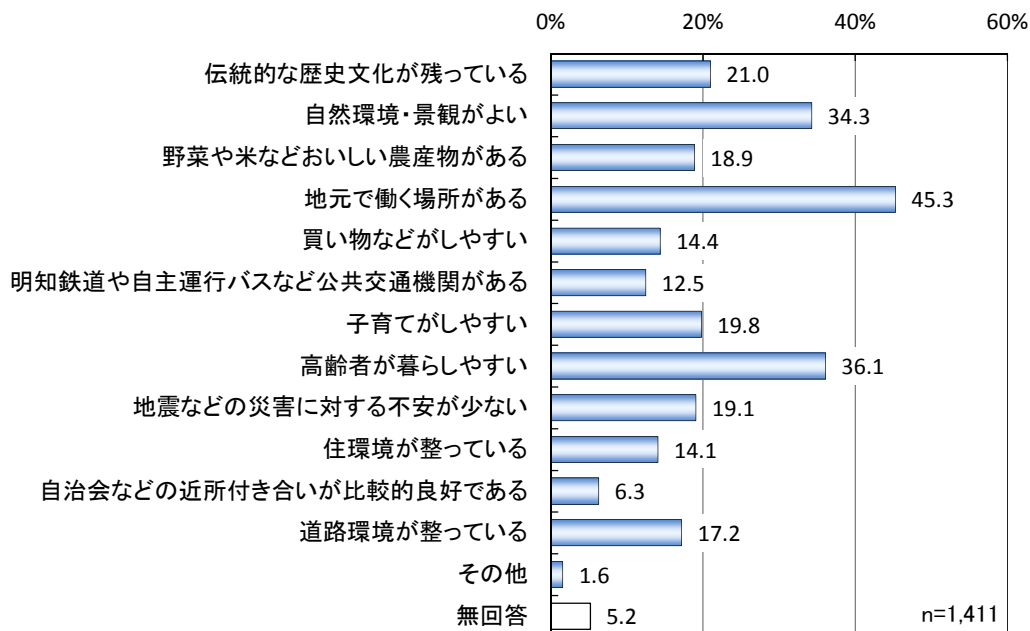


③リニア開業後に向けて充実してほしい内容

【問 12】 恵那市ではリニア開業の効果を最大限に生かすため「リニアまちづくり構想」の策定を進めています。リニア開業後（15年後）に、現在よりも高めたいことは何ですか。該当する番号に上位3つまで○を付けてください。

「地元で働く場所がある」が45.3%と最も多く、次いで「高齢者が暮らしやすい」が36.1%、「自然環境・景観がよい」が34.3%となっています。

図6-3 充実してほしい内容（複数回答：3つまで）



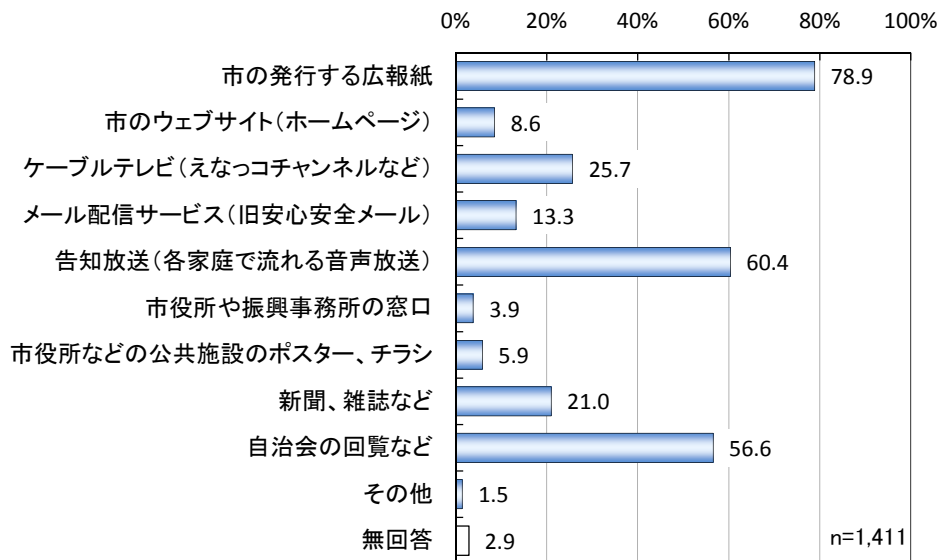
(2) 市からの情報発信

①情報取得手段

【問 13】市ではケーブルテレビや告知放送受信機の整備を進め、各種媒体を使って情報の発信を行っています。主にどのような方法で市からの情報を入手されていますか。該当する番号すべてに○を付けてください。

「市の発行する広報紙」が78.9%と最も多く、次いで「告知放送(各家庭で流れる音声放送)」が60.4%、「自治会の回覧など」が56.6%となっています。

図6-4 情報取得手段（複数回答）

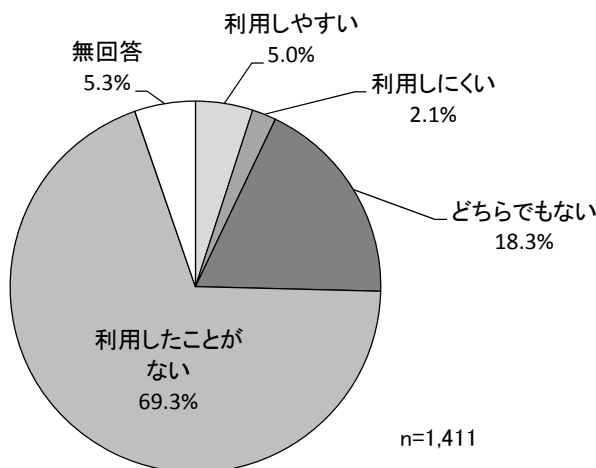


②市ウェブサイトの利便性

【問 14】本年度から市のウェブサイト(ホームページ)が新しくなりましたが、利用しやすいですか。該当する番号を1つ選んで○を付けてください。

「利用しやすい」が5.0%、「利用しにくい」が2.1%となっています。「利用したことがない」と「無回答」を除く利用経験のある方は25.4%となっています。

図6-5 市ウェブサイトの利便性（単数回答）

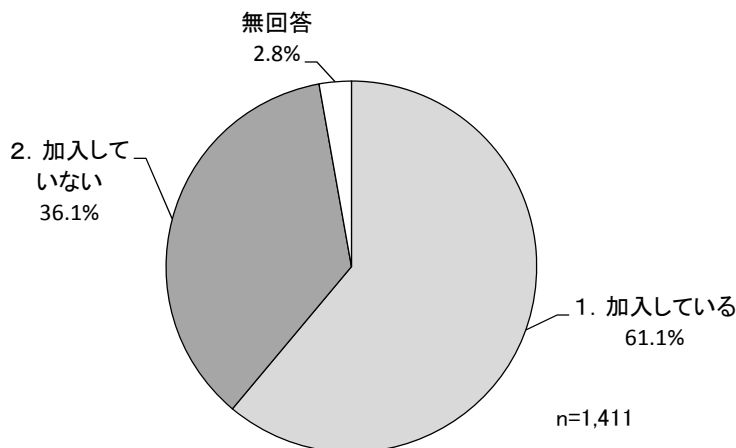


③ケーブルテレビ加入状況

【問 15】ケーブルテレビに加入していますか。該当する番号を1つ選んで○を付けてください。

「加入している」が61.1%、「加入していない」が36.1%となっています。

図6-6 加入状況（単数回答）

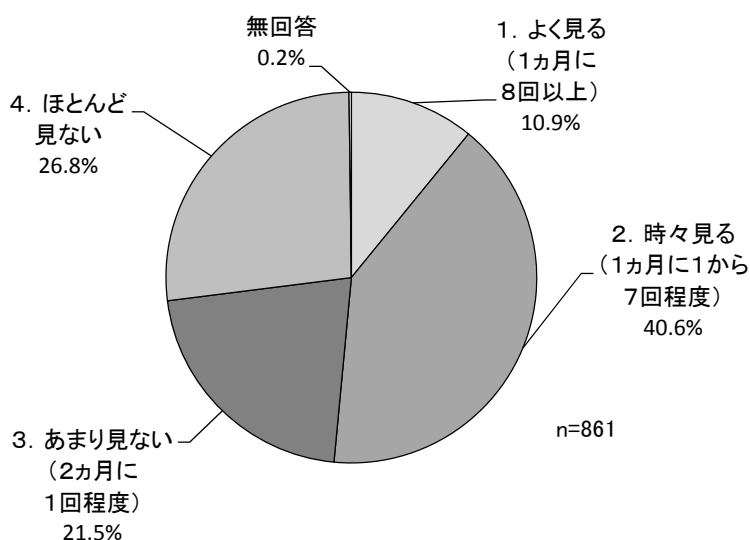


④「えなっコチャンネル」視聴状況

【問 16】問 15 で 1 に○をつけた方にお聞きします。「えなっコチャンネル」は見ていますか。該当する番号を1つ選んで○を付けてください。

「時々見る」が40.6%と最も多く、次いで「ほとんど見ない」が26.8%、「あまり見ない」が21.5%となっています。「よく見る」と「時々見る」を合わせると51.5%となっています。

図6-7 視聴状況（加入している人、単数回答）

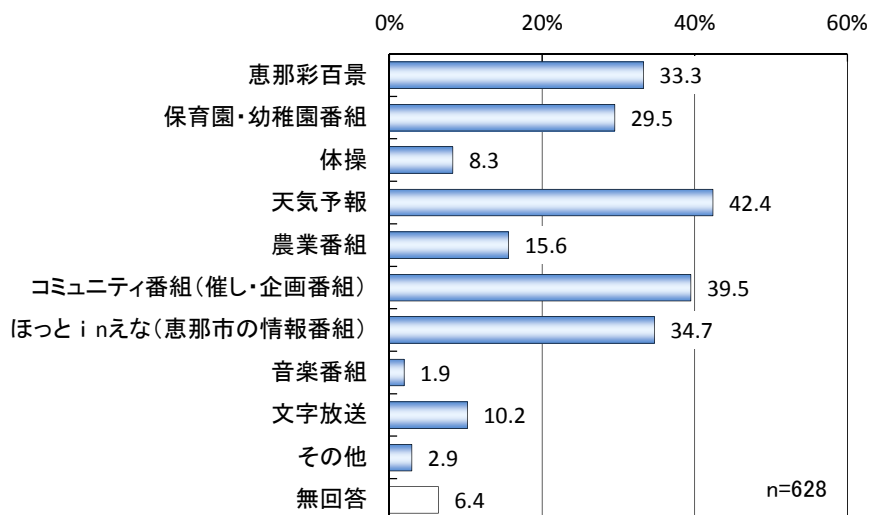


⑤ 「えなっコチャンネル」で視聴する番組

【問 17】問 16 で 1 から 3 に○を付けた方にお聞きします。「えなっコチャンネル」で見る番組は何ですか。該当する番号すべてに○を付けてください。

「天気予報」が42.4%と最も多く、次いで「コミュニティ番組」が39.5%、「ほっと i n えな」が34.7%となっています。

図6-8 視聴する番組（加入している人で番組を見る人、複数回答）

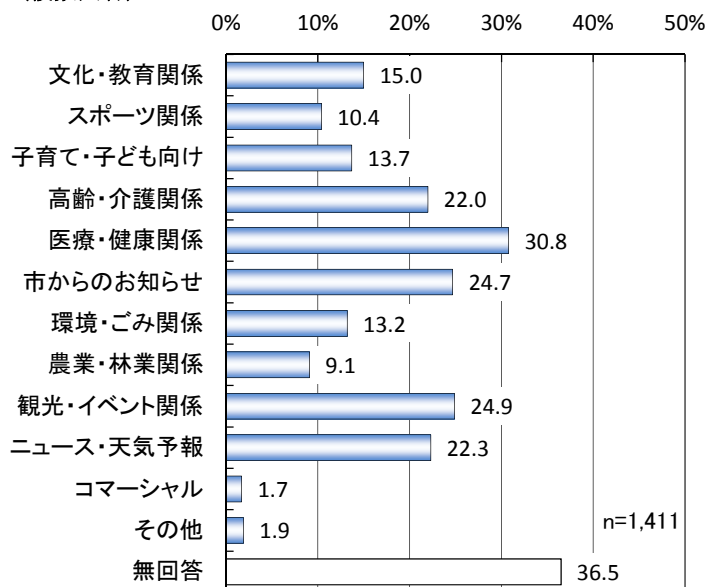


⑥ 「えなっコチャンネル」で視聴したい番組

【問 18】えなっコチャンネルで放送してほしい分野は何ですか。該当する番号すべてに○を付けてください。

「医療・健康関係」が30.8%と最も多く、次いで「観光・イベント関係」が24.9%、「市からのお知らせ」が24.7%となっています。

図6-9 視聴したい番組（複数回答）



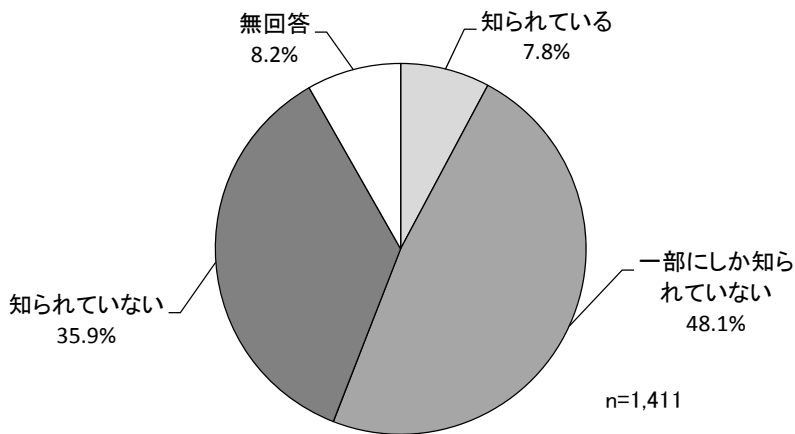
(3) 市民参加・市民協働

①地域協議会の周知度

【問 19】 恵那市では、地域自治区制度を導入し、各地域に地域協議会が設けられ、市民と行政の協働による地域づくりが進められています。あなたは、地域協議会が地域に十分に知られていると思いますか。該当する番号を1つ選んで○を付けてください。

「一部にしか知られていない」が48.1%と最も多くなっています。「知られている」が7.8%、「知られていない」が35.9%となっています。

図6-10 地域協議会の周知度（単数回答）

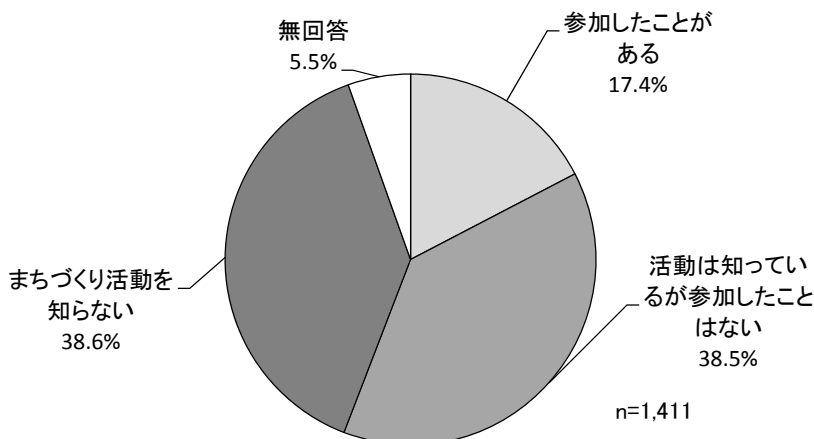


②地域協議会活動参加状況

【問 20】 各地域の地域協議会では、まちづくり実行組織を設置して「地域づくり補助金」による活動を行っています。あなたはこの活動に参加したことがありますか。該当する番号を1つ選んで○を付けてください。

「活動は知っているが参加したことはない」が38.5%、「まちづくり活動を知らない」が38.6%と、ほぼ同じ割合で多くなっています。「参加したことがある」は17.4%となっています。

図6-11 活動参加状況（単数回答）

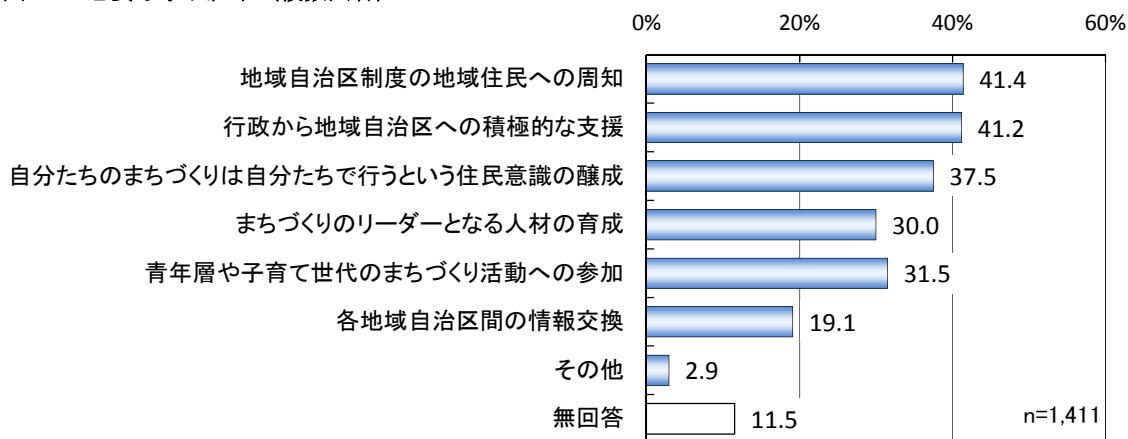


③まちづくりに必要な取り組み

【問 21】今後、行政と市民の協働のまちづくりの充実を図るにはどのような取り組みが必要だと思いますか。該当する番号すべてに○を付けてください。

「地域自治区制度の地域住民への周知」が41.4%、「行政から地域自治区への積極的な支援」が41.2%とほぼ同じ割合が多く、次いで「自分たちのまちづくりは自分たちで行うという住民意識の醸成」が37.5%となっています。

図6-12 必要な取り組み（複数回答）



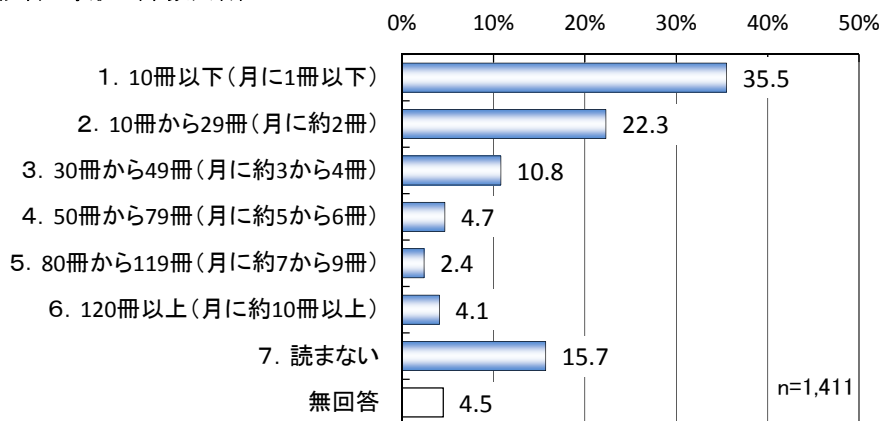
(4) 読書及び恵那市中央図書館の利用

①読書の状況

【問 22】あなたは年間どのくらい本を読みますか。(雑誌・コミックを含む) 該当する番号を1つ選んで○を付けてください。

年間「10冊以下」が35.5%と最も多く、次いで「10冊から29冊」が22.3%、「30冊から49冊」が10.8%となっています。一方、「読まない」が15.7%となっています。

図6-13 読書の状況 (単数回答)

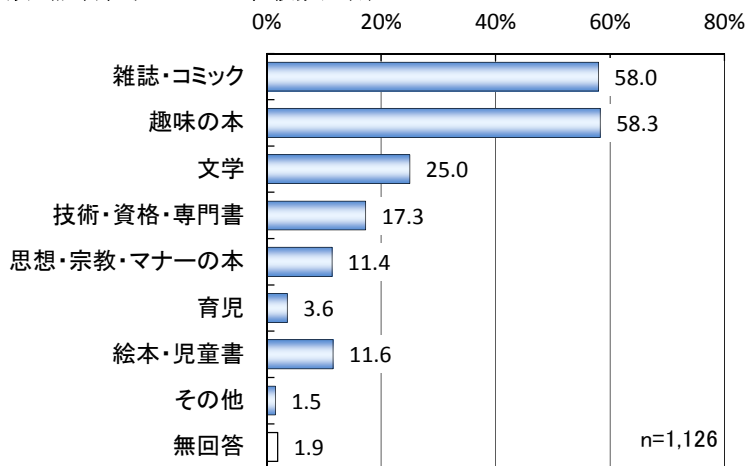


②読んだ本の種類

【問 23】問 22 で 1 から 6 に○を付けた方にお聞きします。最近どのような本を読まれましたか。該当する番号すべてに○を付けてください。

「趣味の本」が58.3%と最も多く、次いで「雑誌・コミック」が58.0%、「文学」が25.0%となっています。

図6-14 読んだ本の種類 (読書経験のある方、複数回答)

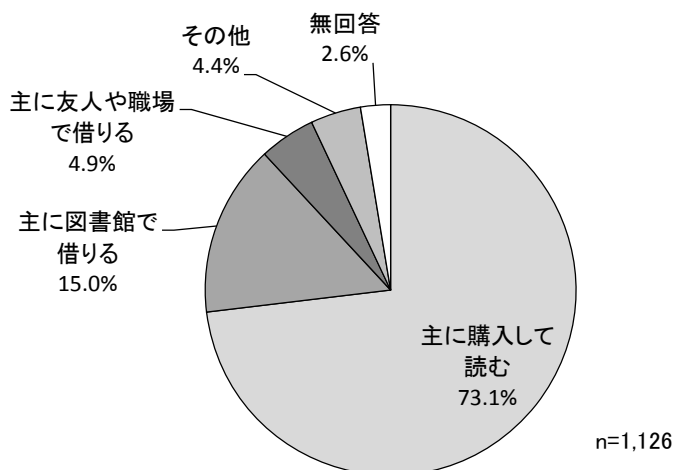


③読んだ本の入手先

【問 24】問 22 で 1 から 6 に○を付けた方にお聞きします。本はどのように入手されましたか。該当する番号を1つ選んで○を付けてください。

「主に購入して読む」が73.1%と最も多く、次いで「主に図書館で借りる」が15.0%、「主に友人や職場で借りる」が4.9%となっています。

図6-15 読んだ本の入手先（読書経験のある方、単数回答）

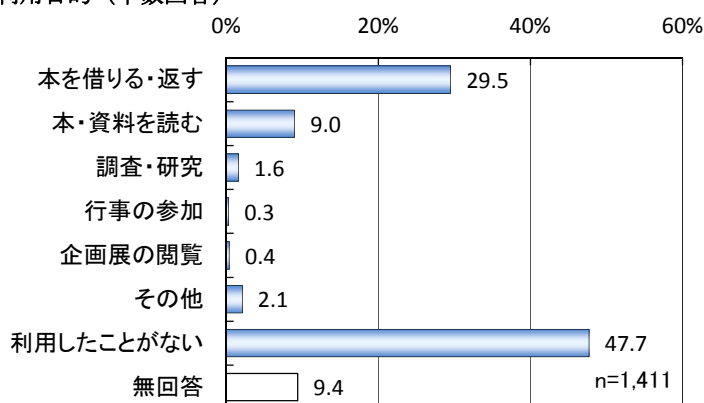


④恵那市中央図書館の利用目的

【問 25】恵那市中央図書館を利用する主な目的は何ですか。該当する番号を1つ選んで○を付けてください。

「本を借りる・返す」が29.5%と最も多く、次いで「本・資料を読む」が9.0%、「その他」が2.1%となっています。一方、「利用したことがない」が47.7%となっています。

図6-16 図書館の利用目的（単数回答）

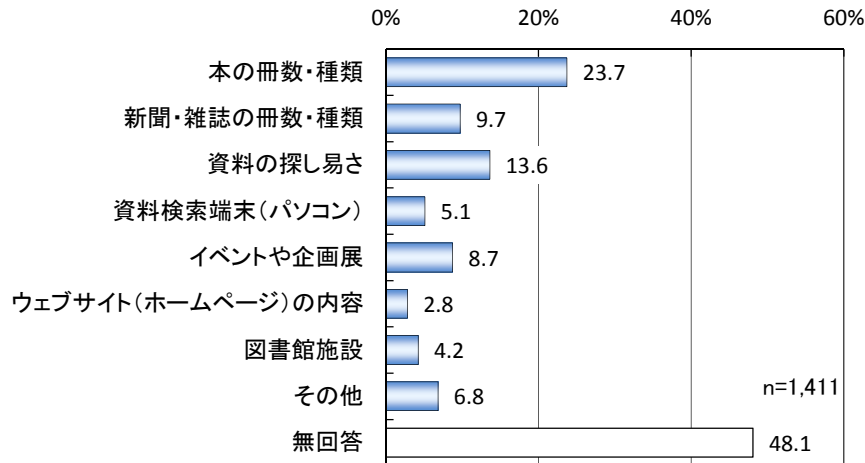


⑤ 恵那市中央図書館で希望するサービス

【問 26】 恵那市中央図書館でもっと充実してほしいサービスはありますか。該当する番号すべてに○を付けてください。

「本の冊数・種類」が23.7%と最も多く、次いで「資料の探し易さ」が13.6%、「新聞・雑誌の冊数・種類」が9.7%となっています。

図6-17 図書館に希望するサービス（複数回答）

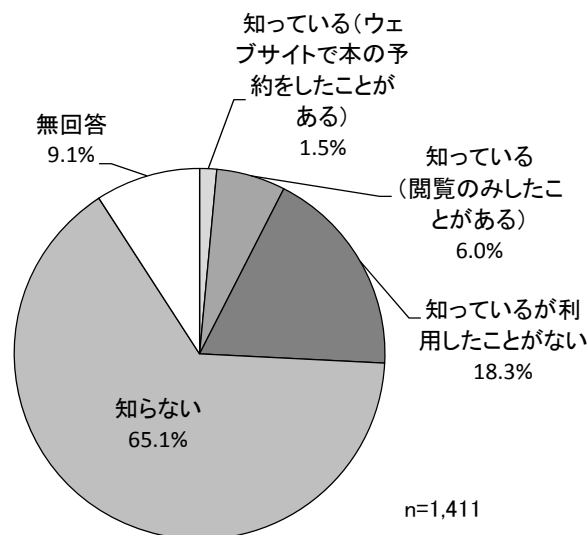


⑥ 恵那市中央図書館ウェブサイトの周知度

【問 27】 恵那市中央図書館のウェブサイト（ホームページ）をご存知ですか。該当する番号を1つ選んで○を付けてください。

「知らない」と「無回答」を除いた「知っている」は、25.8%となっています。「知っているが利用したことがない」が18.3%となっています。

図6-18 図書館ウェブサイトの周知度（単数回答）

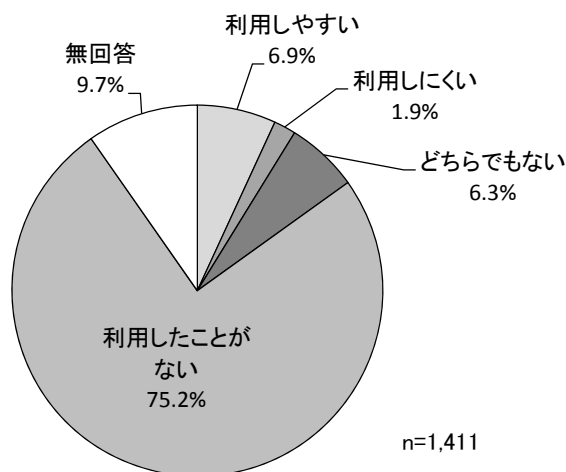


⑦地区コミュニティセンターでの図書サービスの利便性

【問 28】地区コミュニティセンター（公民館）で恵那市中央図書館の図書の貸し出しと返却ができますが利用しやすいですか。該当する番号を1つ選んで○を付けてください。

「利用したことがない」と「無回答」を除いた「利用したことがある」人は15.1%となっています。「利用しやすい」が6.9%となっています。

図6-19 図書サービスの利便性（単数回答）



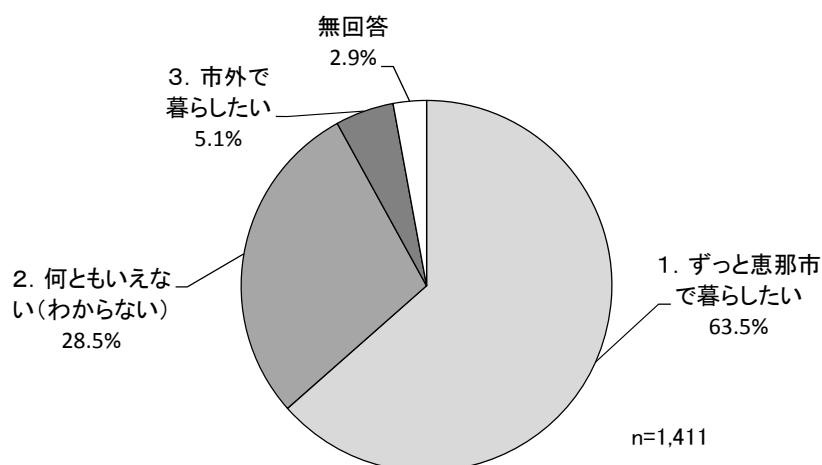
(5) 今後の居留意向

①居留意向の有無

【問 29】あなたは今後も恵那市で暮らしたいですか。該当する番号を1つ選んで○を付けてください。

「ずっと恵那市で暮らしたい」が63.5%となっている一方、「市外で暮らしたい」は5.1%となっています。

図6-20 居留意向の有無（単数回答）

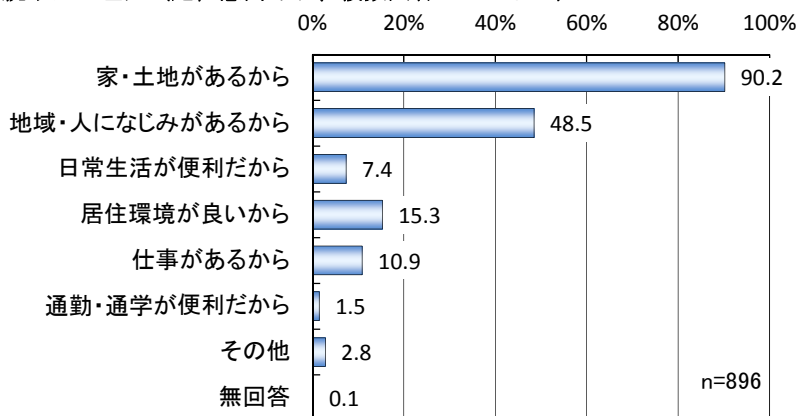


②住み続けたい理由

【問 30】問 29 で 1 を選択した方にお聞きします。その理由は何ですか。該当する番号を 2 つ選んで○を付けてください。

「家・土地があるから」が90.2%と最も多く、次いで「地域・人になじみがあるから」が48.5%、「居住環境が良いから」が15.3%となっています。

図6-21 住み続けたい理由（定住意向あり、複数回答：2つまで）

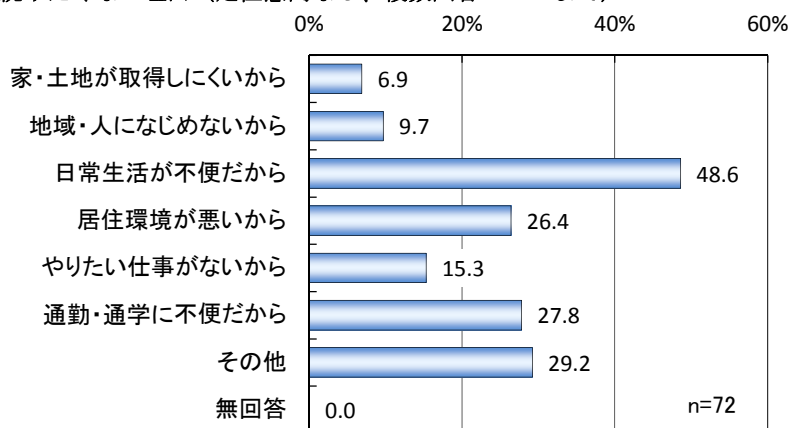


③住み続けたくない理由

【問 31】問 29 で 3 を選択した方にお聞きします。その理由は何ですか。該当する番号を 2 つ選んで○を付けてください。

「日常生活が不便だから」が48.6%と最も多く、次いで「その他」が29.2%、「通勤・通学に不便だから」が27.8%となっています。「その他」の内容で多いものは、「医療機関が少ない」、「公共交通機関が不便」、「公共料金や物価が高い」などとなっています。

図6-22 住み続けたくない理由（定住意向なし、複数回答：2つまで）



平成24年度
市民意識調査結果報告書
(概要版)
恵那市役所 企画課
